

特集

私たちの選択

〜2050年のカーボンニュートラルに向けて〜

「観測史上初の気温」「記録的な豪雨」
—地球や人類に甚大な損害を与える
こうした異常気象の主な要因は、温
室効果ガスの排出による地球温暖
化といわれています。実際に「気候
変動に関する政府間パネル（IPCC
C）」の評価報告書によると、この原
因は人間の活動にあると断定されて
います。また、このままでは2100
年の世界平均気温は、最大5.7℃上
昇するとも考えられています。
この状況を受け、地球温暖化を食い
止めるべく世界で取り組まれている
のが、二酸化炭素（CO₂）やメタ
ン、フロンなどを含む温室効果ガス
の排出量を実質ゼロにする「カーボ
ンニュートラル」です。
本市にも、2050年や、その先の
未来に向け、既に行動を起こしてい
る人たちがいます。
今月号では、こうした取り組みの一
部をご紹介します。

ID P33787
問ゼロカーボン推進課

☎(33)1477

【特集】 私たちの選択～2050年のカーボンニュートラルに向けて～

身近になってきている

地球温暖化

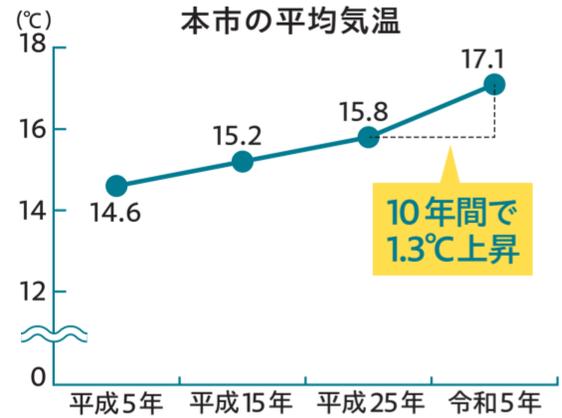
平均気温は30年間で
2.5℃も上昇

連日のように猛暑が続いた今夏。年々気温上昇を感じている人は多いのではないのでしょうか。

そもそも地球は、地表で反射した太陽の熱エネルギーを、温室効果ガスがキャッチすることによって覆い温められています。温室効果ガスが増えると太陽の熱エネルギーを持ち過ぎてしまい、気温上昇につながります。

実際、本市の平均気温は、30年前の平成5年に比べて2.5℃、10年前の平成25年に比べて1.3℃も上昇しています。

そうした危険な暑さから、熱中症への警戒を促す「熱中症警戒アラート」は県内で、令和3、4年度に10回だったところ、令和5年度には26回も発表さ



「小田原(神奈川県)年ごとの値 主要要素」(気象庁)を加工して作成

れ、熱中症による救急搬送件数は、市消防本部管内で年間200件を超え増加傾向となっています。

かつてはミカン栽培の北限だったが

地球温暖化による気温上昇は、小田原の農水産業にも影響を及ぼしています。

かつて小田原は、ミカン栽培の北限といわれていましたが、現在では宮城県でも栽培されているようです。

また、漁業では、これまで小田原では獲れなかった桜エビが獲れたり、秋が旬のソウダガツオが冬や春に獲れたりするなど、漁獲される種類や季節が変わってきています。

市内の農家さんにも聞きました

変わる 農業の現場

35年くらい前から家業を継いで農業を営んできました。今は、主にミカンとウメを栽培していますが、以前に比べてさまざまな変化を感じています。中でも気になるのは害虫問題です。

皆さんもよく見かけるようになったと思いますが、ここ数年でカメムシが大量発生しています。カメムシは、ミカンの実の汁を吸って腐らせてしまいません。その他にも、これまで見たことのない虫が幹の中に入り込み、木を枯らしてしまいう現象が見られます。また、昔は冬の寒さで死んでしまっていた虫や菌も、今は暖冬で死ににくくなったように、その影響による被害が増えていくように感じます。わが家はミカンを無農薬で栽培していることもあって、虫などから農作物を守るのは本当に大変です。

他には収穫の時期です。わが家では、「白加賀」というウメの品種を、以前は6月1日からもぎ始めていましたが、年々収穫時期が早まり、最近では2週間ほど早く収穫を始めています。



神保 忠司さん

私たちが目指す「カーボンニュートラル」

身近なエネルギーから

CO₂が排出される主な要因は、電気や熱を生み出す化石燃料の燃焼といわれています。私たちが暮らす現代社会では欠かすことができない電気の7割以上は、石炭や石油、天然ガスなど、温室効果ガスのもととなる化石燃料を燃やすことでつくられており、多くのCO₂を排出しています。

一方で、残り約2割は、CO₂を排出しない太陽光などの再生可能エネルギーでつくられており、地球温暖化を防ぐためには、この再生可能エネルギーを増やしていくことが必要とされています。

フロントランナーとして

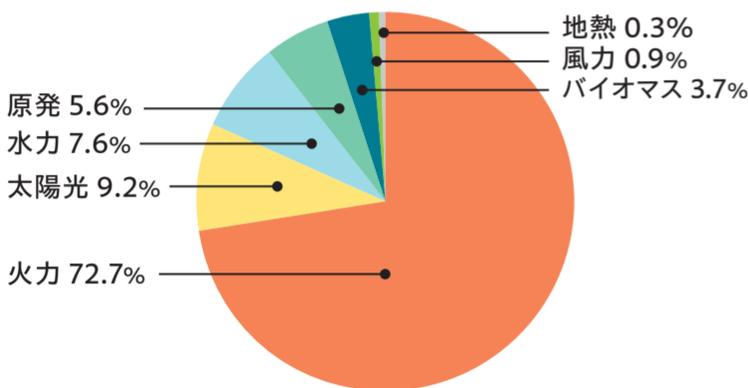
こうした課題を解決するため、市は10年以上前からエネルギー政策に取り組む、関係する事業者と共に、全国に先駆けたさまざまなチャレンジを行っています。

その一つが「電源開発」です。市では2030年度に再生可能エネルギー量を2019年比で約5倍まで増やすことを目指しており、現在、市内全域の住宅や事業所などに対し、太陽光発電の設置に伴う補助金の交付などを行っています。

もう一つが「エネルギーマネジメント」です。一般には、電力の需給バランスを調整するというものですが、市では、発電された電力を可能な限り市内で有効に活用するための仕組みとして、小・中学校やEVカーシェアステーションなどで既に取り組んでいます。現在は、全国初となる市域レベルでのエネルギーマネジメントとして「電力地産地消プラットフォーム」の構築に挑戦しています。

これらの事業は、令和4年11月に国から選定された脱炭素先行地域計画に基づき進めています。市では他にも、小田原駅東口エリアにおける小田原城を含めた「ゼロカーボン商店街」や「EV宿場町」の実現などを目指しています。

国内発電電力の割合(令和4年度)



「総合エネルギー統計」(資源エネルギー庁)を加工して作成

【特集】私たちの選択～2050年のカーボンニュートラルに向けて～

エネルギーを

地域で自給するまちへ

電力地産地消プラットフォーム

ID P38743

広がる選択肢

これまで電気は、発電所でつくられて、消費者や事業者はそれを購入するといった選択しかありませんでした。ところが、再生可能エネルギーでの発電が可能になったことから、現在は太陽光パネルを載せた住宅や事業所などでも発電できるようになっています。そんな中、太陽光で発電された電気は、自宅などで使う一方、使い切れずに余ってしまうと売電され、市外で使われることも多くなっています。

電気の特性と太陽光発電の課題

そもそも電気を輸送する役目を担う電線には、そこに流せる電気の量に限りがあるため、電線に流せなかった電気は、せっかくなか発電したとしても捨てるを得なくなります。また、太陽光発電は、季節や天候、日照時間によって、発電量が変動不安定な発電です。それが増えると安定供給は難しくなっていくため、電気をつくる量と使う量の調整が課題となっています。

エネルギーの地域自給への第一歩

そこで市では、市内の再生可能エネルギーでつくられた電気を、可能な限り市内で循環させ無駄なく消費する「電力地産地消プラットフォーム」の構築を進めています。このプラットフォームでは、使い切れなかった電気を買い取り、電力の需要と供給を調整しながら、電気を必要とする事業所などに供給することによって、市内における電力の地産地消を実現します。

市は、9月30日に東京電力パワーグリッド、東京電力ホールディングス、湘南電力と協定を締結し、令和7年度中の運営開始を目指しています。複数の発電者、発電事業者、小売電気事業者、電力需要家(消費者)が参加する、地域レベルでのエリアエネルギーマネジメントは、全国に先駆けた事例で、まさに小田原が目指す「エネルギーの地域自給」を実現するための第一歩となります。

また市内で、こうした電力の地産地消が進めば、電力の売買が盛んになっていくため、地域経済の活性化も期待できます。

電気の有効活用には価値あるものへ

地域内で効率的に電気をつくる、運ぶ、使う

ライフスタイルの変化やオール電化の普及によって、以前に比べ電力需要のピークが変化しています。太陽光発電は再生可能エネルギーとして注目されていますが、季節や天候、日照時間で発電量が上下します。また、電気の特性として、長距離の電気輸送はロスが発生してしまいます。

こうした課題を解決するため、地域内で需要と供給をマッチングさせ、効率的に電気を使えるようにする仕組み

エネルギーの新時代を小田原から全国に

企業理念を具現化すべく取り組み

東日本大震災の際に経験した計画停電をきっかけに、エネルギーを自らの地域でつくり、地域で消費する「地産地消型」を目指してきました。

これまで市内では、久野に位置する辻村農園に大規模発電施設としてのメガソーラーを、電力を流通させるためのローカル電力会社として湘南電力を立ち上げ、蓄電機能としてEVカーシェア事業を手がけるREXEVと連携するなど、主要なピースが形づく



東京電力パワーグリッド 小田原支社長 川口 龍一さん



湘南電力 代表取締役社長 原 正樹さん

実現に至るには、まだ越えなければならぬハードルがいくつも残っています。ここ小田原からエネルギーの新時代をつくる意気込みで取り組んでいきます。



4コマ漫画で分かりやすく説明しています! QR code and character illustration.

【特集】私たちの選択～2050年のカーボンニュートラルに向けて～

「ZEH」居住者の選択

今の時代に合った生活を送るため

新築住宅の新基準として注目される「ZEH^{ゼッチ}」。家庭で使用するエネルギーを、断熱化などによって最小限に抑えた上で、必要な分は太陽光発電などで得たエネルギーで賄い、消費するエネルギー量を実質的にゼロ以下にする住宅を指します。市では、「ZEH」の新築・購入に対して補助を行っています。

この補助を活用して「ZEH」に住む細川さんに話を聞きました。

日々の暮らしを快適に

当初、住宅を新築する際に重視していたのは耐震性でしたが、調べていくうちに「ZEH」を知りました。エコというよりは、光熱費を抑えられるだけでなく、災害にも強いということ、快適な暮らしができそうだと思うことがきっかけです。太陽光パネルの設置など、予定していた予算を超えてしまうので悩みましたが、市からの補助が最終的な決め手になりました。実際に住むと、夏は日差しが強いことから太陽光による発電量が高く、今年も



「ZEH」居住者

細川 英明さん

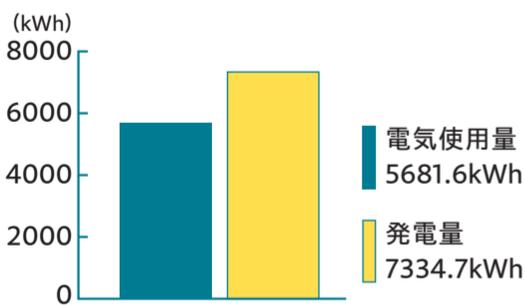
冷房器具の電気使用量を十分に賄うことができませんでした。また、「ZEH」は高断熱・高气密が特徴の一つで、冬は暖かくて、部屋と部屋の気温差が小さいことから、これからの季節は過ごしやすいかと思います。

自然と節電を心がけるように

太陽光パネルを設置したことによって、発電量と消費量を気にするようになりました。その様子がモニターで確認できるため、今では小さい子どもも含め家族全員で自然と節電を心がけています。

最近では、いわゆる時短家電なども多く普及している中で、電気を自給する太陽光パネルを設置した「ZEH」は、現代に即した一つの選択肢だと思います。

細川さん宅の電気の状況(年間)



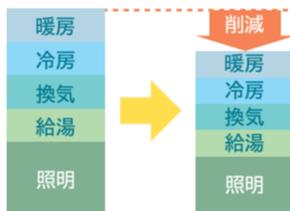
住まいのエネルギー収支をゼロ以下にする ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

快適な室内空間



夏は涼しく
冬は温かい
高断熱・高气密で
省エネする

エネルギーを効率良く使う



高効率な設備で
エネルギーを抑える

エネルギーをつくる



太陽光発電などで
エネルギーをつくる

エネルギー収支
ゼロ以下へ



「ご注文は省エネ住宅ですか?」(国土交通省)を加工して作成

おだゼロアンバサダーの選択

気候変動対策に向けて行動のきっかけづくり

脱炭素社会に向け、身近で実践できるゼロカーボンアクションに取り組む人たちのリアルな姿を紹介しようとおだわらゼロカーボン推進会議が8月に任命した「おだゼロアンバサダー」。以来3カ月間にわたり、7人のアンバサダーがそれぞれの活動を自身のSNSで発信してきました。その一人、長谷川諒^{まさたか}さんに話を聞きました。

地球温暖化が招く
貧困や格差をなくしたい

私が「おだゼロアンバサダー」に志願したのは、気候変動対策に貢献したいという思いからです。実は、大学時代に興味があったのは、環境ではなく格差社会の問題でした。知見を深める中で、地球温暖化によって、農作物などの生産量が減少したり、人々の健康が損なわれたりするなど、貧困や格差を招く要因の一つになっていると知ったのです。その時から、誰もが人間らしい当たり前の生活を送り、平等に機会が与えられる社会にするためにも、環



おだゼロアンバサダー

長谷川 諒さん



太陽光パネルの下で栽培を始めたミカン

農家と環境に優しい
ソーラーシェアリング

この活動で発信している取り組みの一つが、ソーラーシェアリングです。耕作放棄地に太陽光パネルを設置して発電を行いながら、パネルの下ではミカンや野菜などを育てています。同じ土地を「発電」と「農業」でシェアするため、環境に優しいシステムであることはもちろん、農家の収益性の向上も期待されています。

地球温暖化の緩和には、社会や環境に配慮した暮らしが求められ、そのためには一人一人のライフスタイルを転換させる働きかけが必要です。とりわけ同世代の若い人たちの行動変容につなげるには、たくさんの方の知恵や力を提供していくことだと思います。また、SNSによる情報発信だけではなく、体験の場を提供することも大事にしています。

【特集】私たちの選択～2050年のカーボンニュートラルに向けて～

太陽光パネル設置者の選択

街全体で取り組むゼロカーボンの推進

市は、大型施設での脱炭素化を図るべく、脱炭素先行地域の一つに久野地区生活拠点エリアを指定して補助を行っており、企業が自ら事業の使用電力を再生可能エネルギー100%で賄う「RE100」を目指しています。

令和6年1月にオープンしたクリエイト久野川橋西店では、市の補助を活用して太陽光パネルを設置しています。店舗の開業に携わった石崎さんに話を聞きました。

太陽光パネルの設置は
当たり前

弊社では、2030年度までに売り場面積当たりのCO₂排出量を、2014年度比で50%削減することを目標としています。そこで、大型店舗や物流センターでは余剰電力を売電する太陽光パネルを、小型店舗では当該店舗の電気料金の3割程度を賄う太陽光パネルを設置しています。久野川橋



▶久野川橋西店に設置された太陽光パネル

西店は、市の補助を受け、県内店舗で初の自己投資型太陽光パネルを設置しました。最近では、太陽光パネルを新店舗だけではなく、なるべく既存店舗にも載せるようになりました。

RE100に向けて
あらゆる可能性を

既存店舗にも太陽光パネルの設置を検討する中で、建築基準法上の耐荷重や、壁面に設置した際の反射などの問題をクリアすることが課題となっていました。そこで、まずは主に空調の入れ替えやLEDのセカンドリプレイスを進めています。

グループでRE100を達成するといった意味では、物流センターなどの売電分を別の既存店舗に振り替えるなどの仕組みができると良いとは考えていました。当グループだけではなく小売業界全体で意識が高まる中、今回、小田原市で進めようとしている電力地産地消プラットフォームが、今後どのような仕組みとなるのか注目していきたいと思っています。



クリエイトSDホールディングス店舗企画部

石崎 豊さん

ORE100達成事業所の選択

補助金を活用して新たな街の魅力が誕生

令和6年3月、市内栄町にオープンした小田原シネマ館は、市の補助を活用して映画館の特殊な空調設備を導入しました。また、使用する電力を100%再生可能エネルギーで賄い、このたび「ORE100達成事業所」に登録されています。小田原シネマ代表取締役社長古川達高さんに話を聞きました。

特殊だからこそ
環境に優しく

小田原シネマ館は「街中に映画館を復活させたい」という故・簗宮武夫さんの発案によって、使われなくなった倉庫を改装して誕生した全40席の映画



▶小田原シネマ館

館です。構想から完成まで6年の歳月を費やしました。

窓がない映画館にとって、空調設備はとても重要で、法律でも換気の基準が厳しく定められています。また、空調設備のノイズが鑑賞の妨げとならないよう、通常とは異なる特殊な方法で設置する必要があります。これに加えて、2階に整備するレストランも空調設備は不可欠なので、設備投資の費用がかさむと予想していました。

そんな折、市から補助金の提案を受けたのです。CO₂排出の削減を期待できる高効率換気空調設備を導入する場合、費用の3分の2が補助されるというものでした。設置にかかるインシヤルコストだけでなく、電気料金



▶2階のレストランにも高効率換気空調設備を導入

の削減にもつながるので、ランニングコストの削減にも非常に有効であると感じました。

自己完結型で継続的な
事業を営むために

今回、2階のレストランと合わせて使用する電力を湘南電力から100%再生可能エネルギーで調達し、「ORE100達成事業所」に登録しました。

私は、以前から防災への意識が強かったのですが、東日本大震災を機にエネルギー問題へ関心が広がりました。いざというときに自己完結できるようにしておきたいという考えが、エネルギーの自給自足につながって、自然とRE100を達成する事業モデルとなったのだと思います。

事業を営むにはエネルギーが不可欠です。しかし、カーボンニュートラルを目指すからといって、企業が事業をやめてしまえば、それは社会の衰退につながります。環境を意識し、持続的かつ自己完結型の事業モデルとして、小田原シネマ館を運営し、人にも、地域にも、また地球にも優しい映画館として、末永く小田原の魅力の一つとなるよう努めていきたいと思っています。※事業で使う電力を、100%再生可能エネルギーで調達する目標を達成した事業所



小田原シネマ代表取締役社長

古川 達高さん

【特集】私たちの選択～2050年のカーボンニュートラルに向けて～

【特集】私たちの選択～2050年のカーボンニュートラルに向けて～

「ZEH」居住者の選択

今の時代に合った生活を送るため

新築住宅の新基準として注目される「ZEH」。家庭で使用するエネルギーを、断熱化などによって最小限に抑えた上で、必要な分は太陽光発電などで得たエネルギーで賄い、消費するエネルギー量を実質的にゼロ以下にする住宅を指します。市では、「ZEH」の新築・購入に対して補助を行っています。

この補助を活用して「ZEH」に住む細川さんに話を聞きました。

日々の暮らしを快適に

当初、住宅を新築する際に重視していたのは耐震性でしたが、調べていくうちに「ZEH」を知りました。エコというよりは、光熱費を抑えられるだけでなく、災害にも強いということで、快適な暮らしができそうだと思うことがきっかけです。太陽光パネルの設置など、予定していた予算を超えてしまうので悩みましたが、市からの補助が最終的な決め手になりました。実際に住むと、夏は日差しが強いことから太陽光による発電量が高く、今年も



「ZEH」居住者 細川 英明さん

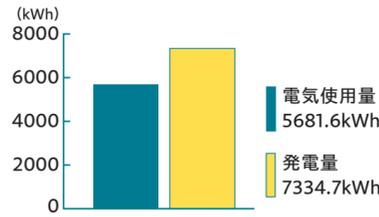
冷房器具の電気使用量を十分に賄うことができませんでした。また、「ZEH」は高断熱・高气密が特徴の一つで、冬は暖かくて、部屋と部屋の気温差が小さいことから、これからの季節は過ごしやすいかと思います。

自然と節電を心がけるように

太陽光パネルを設置したことによって、発電量と消費量を気にするようになりました。その様子がモニターで確認できるため、今では小さい子どもも含め家族全員で自然と節電を心がけています。

最近では、いわゆる時短家電なども多く普及している中で、電気を自給する太陽光パネルを設置した「ZEH」は、現代に即した一つの選択肢だと思っています。

細川さん宅の電気状況(年間)



太陽光パネル設置者の選択

街全体で取り組むゼロカーボンの推進

市は、大型施設での脱炭素化を図るべく、脱炭素先行地域の一つに久野地区生活拠点エリアを指定して補助を行っており、企業が自ら事業の使用電力を再生可能エネルギー100%で賄う「RE100」を目指しています。

令和6年1月にオープンしたクリエイティブ久野川橋西店では、市の補助を活用して太陽光パネルを設置しています。店舗の開業に携わった石崎さんに話を聞きました。

太陽光パネルの設置は当たり前前に

弊社では、2030年度までに売り場面積当たりのCO2排出量を、2014年度比で50%削減することを目標としています。そこで、大型店舗や物流センターでは余剰電力を売電する太陽光パネルを、小型店舗では当該店舗の電気料金の3割程度を賄う太陽光パネルを設置しています。久野川橋



久野川橋西店に設置された太陽光パネル

RE100に向けてあらゆる可能性を

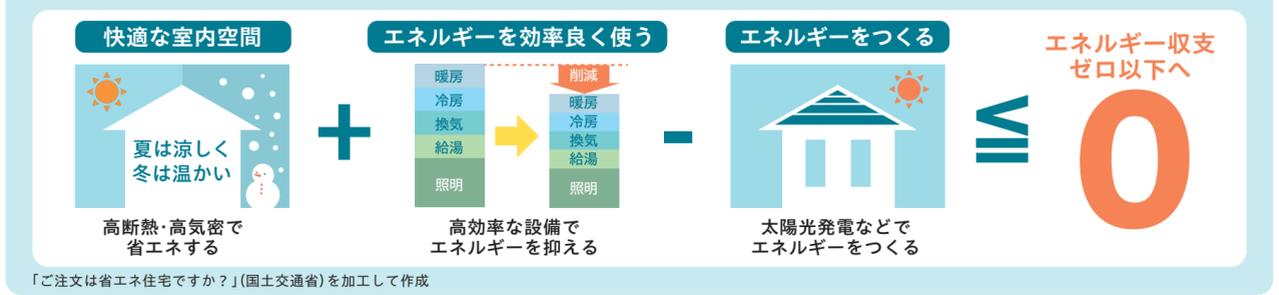
既存店舗にも太陽光パネルの設置を検討する中で、建築基準法上の耐荷重や、壁面に設置した際の反射などの問題をクリアすることが課題となっていました。そこで、まずは主に空調の入れ替えやLEDのセカンドリプレイスを進めています。

グループでRE100を達成するといった意味では、物流センターなどの売電分を別の既存店舗に振り替えるなどの仕組みができると良いとは考えていました。当グループだけではなく小売業界全体で意識が高まる中、今回、小田原市で進めようとしている電力地産地消プラットフォームが、今後どのような仕組みとなるのか注目していきたいと思っています。



クリエイティブSDホールディングス店舗企画部 石崎 豊さん

住まいのエネルギー収支をゼロ以下にする ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)



おだゼロアンバサダーの選択

気候変動対策に向けて行動のきっかけづくり

脱炭素社会に向け、身近で実践できるゼロカーボンアクションに取り組む人たちのリアルな姿を紹介しようとおだゼロカーボン推進会議が8月に任命した「おだゼロアンバサダー」。以来3カ月間にわたり、7人のアンバサダーがそれぞれの活動を自身のSNSで発信してきました。その一人、長谷川諒さんに話を聞きました。

地球温暖化が招く貧困や格差をなくしたい

私が「おだゼロアンバサダー」に志願したのは、気候変動対策に貢献したいという思いからです。実は、大学時代に興味があったのは、環境ではなく格差社会の問題でした。知見を深める中で、地球温暖化によって、農作物などの生産量が減少したり、人々の健康が損なわれたりするなど、貧困や格差を招く要因の一つになっていると知ったのです。その時から、誰もが人間らしい当たり前の生活を送り、平等に機会が与えられる社会にするためにも、環



おだゼロアンバサダー 長谷川 諒さん

農家と環境に優しいソーラーシェアリング

この活動で発信している取り組みの一つが、ソーラーシェアリングです。耕作放棄地に太陽光パネルを設置して発電を行いながら、パネルの下ではミカンや野菜などを育てています。同じ土地を「発電」と「農業」でシェアするため、環境に優しいシステムであることはもちろん、農家の収益性の向上も期待されています。



太陽光パネルの下で栽培を始めたミカン

ORE100達成事業所の選択

補助金を活用して新たな街の魅力が誕生

令和6年3月、市内栄町にオープンした小田原シネマ館は、市の補助を活用して映画館の特殊な空調設備を導入しました。また、使用する電力を100%再生可能エネルギーで賄い、このたび「ORE100達成事業所」に登録されています。小田原シネマ代表取締役社長古川達高さんに話を聞きました。

特殊だからこそ環境に優しく

小田原シネマ館は「街中に映画館を復活させたい」という故・養宮武夫さんの発案によって、使われなくなった倉庫を改装して誕生した全40席の映画



小田原シネマ館



2階のレストランにも高効率換気空調設備を導入

の削減にもつながるので、ランニングコストの削減にも非常に有効であると感じました。

自己完結型で継続的な事業を営むために

今回、2階のレストランと合わせて使用する電力を湘南電力から100%再生可能エネルギーで調達し、「ORE100達成事業所」に登録しました。私は、以前から防災への意識が強かったのですが、東日本大震災を機にエネルギー問題へ関心が広がりました。いざというときに自己完結できるようにしておきたいという考えが、エネルギーの自給自足につながって、自然とRE100を達成する事業モデルとなったのだと思います。

事業を営むにはエネルギーが不可欠です。しかし、カーボンニュートラルを目指すからといって、企業が事業をやめてしまえば、それは社会の衰退につながります。環境を意識し、持続的かつ自己完結型の事業モデルとして、小田原シネマ館を運営し、人にも、地域にも、また地球にも優しい映画館として、未永く小田原の魅力の一つとなるよう努めていきたいと思っています。 ※事業で使う電力を、100%再生可能エネルギーで調達する目標を達成した事業所



小田原シネマ代表取締役社長 古川 達高さん

新しい学校づくりを進めています

より良い教育環境を目指し、ワークショップ実施中!

児童・生徒数の減少や社会変容に伴う学校教育の変化、学校施設の老朽化などを背景に、市では令和4年度から、子どもたちにとって望ましい教育環境について考える「新しい学校づくり推進事業」に取り組んでいます。

LD P33773 園教育総務課 (33)1671

整備指針の検討 学校建築の プロフェSSIONナルと共に

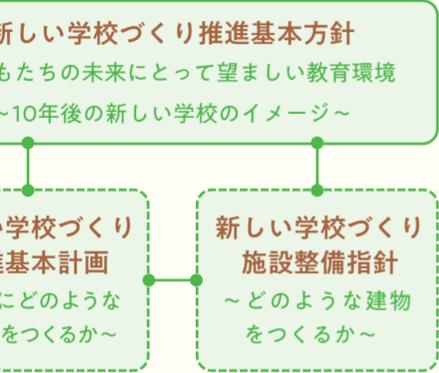
「どのような建物をつくるか」についてまとめる整備指針は、改築や長寿命化改修を行う際の基準として、教室の広さや配置、バリアフリーやユニバーサルデザインの基準、環境に配慮した施設の考え方などについて示すもので、学校建築に精通した有識者や校長による「新しい学校づくり施設整備指針検討部会」と関係所管が一体となって検討を進めています。令和7年3月末までに策定し、公表する予定です。

「新しい学校づくり」とは?

「新しい学校づくり」は、将来の「新しい学校」のイメージと、その実現に向けた方策を考え、今後の学校施設の改築や長寿命化改修[※]につなげる取り組みです。

令和5年度に策定した「新しい学校づくり推進基本方針」を基に、現在は地域の学校配置の将来像をまとめる「新しい学校づくり推進基本計画」と、学校施設の具体的な機能や整備の基準をまとめる「新しい学校づくり施設整備指針」の策定を進めています。

体系図



整備指針の5つのコンセプト

- 1)新しい時代の学びを支える学習空間づくり
- 2)学校に集う全ての人にとっての「居場所」となるような生活空間づくり
- 3)放課後活動と地域活動の充実につながる空間づくり
- 4)脱炭素社会の実現に貢献する施設づくり
- 5)効率的かつ効果的な整備手法の検討と利用者意見反映のプロセス

2つの視点

ウェルビーイング

学校に集う全ての人たちが、「身体的・精神的・社会的に良い状態」で、充実した生活を送ることができる環境づくり

フレキシビリティ

多様な学びのスタイルや時代の変化などに柔軟に対応できる施設づくり

「新しい学校づくり施設整備指針」の整備イメージと方向性

■多様な学びに対応できる学習空間

教室は現状より広い面積とし、オープンスペースなど一体で、個別学習やグループ学習など、多様な学びに対応できるような学習空間を目指します。



■図書室機能の充実

読書だけでなく、ICTの活用による学習などを支えるメディアセンターとしての機能も併せ持つ場所として、蔵書や機能を充実させるだけでなく、日常的に滞在したくなる魅力的な場所として整備します。



■教職員の働く空間

打ち合わせスペースや休憩スペース、作業スペースを充実させるとともに、子どもたちが気軽に相談しやすい設^しえとしてします。



■環境への配慮

省エネと再エネに積極的に取り組み、75%以上のエネルギー消費量削減(Nearly ZEB)を目指します。学校全体の内装を木質化し、温かみのある室内環境にします。



機使用年数を8年と設定し、第4
45年を目安に機能向上のために改修す
る。

モデル地域での ワークショップを実施中

地域の学校配置の将来像は、保護者、教職員、地域関係者など、学校に関わる全ての人と共に考えていく必要があります。そこで、東富水・富水・桜井地域(泉・城北中学校区)をモデル地域として、地域の「新しい学校づくり」を考えるワークショップを9月から実施しています。ワークショップの参加者に話しを聞きました。



参加者インタビュー

公募

子どもたちの幸せな 成長を願って

子育て中の保護者として、教育環境が今後どう変化するのか、情報を得るチャンスだと思い応募しました。



まず、地域の学校が老朽化し、改築などに多額の費用が発生する現実などについて、数字とグラフを用いたレクチャーを受けることで、教育現場の現状と課題が理解できました。また、ワークショップでは、教育関係者や地域関係者など、さまざまな視点による問題意識を知ることができ、学校が担う役割について視野を広げられたと思います。

このワークショップが実現可能で持続可能な「新しい学校」の姿を見つける一助となることを期待しています。

PTA

話を聞いて考えに変化が

小学生の子を持つ私にとっては、学校現場の現状維持を望んでいましたが、さまざまな立場の人とさまざまな観点から議論し、未来の学校について考えることで、これからの教育現場の動向を知る良い機会となりました。

そのため、子どもたちにとってより良い教育環境になるのであれば、今までの概念を覆すような新しい学校づくりも良いことだと、思うようになりま

新
子ども

新しい
推進
～どこ
学校

令

整備指

した。
多くの人が納得できる学校づくりとなつて欲しいです。

学生ファシリテーター

皆さんの議論が 活発に進むように

今回のワークショップでは、ファシリテーターとして携わる貴重な経験を得られました。グループワークでは事前の雑談などで話しやすい場を作りながら、テーマや目的に沿った話し合いができるよう心がけました。さまざまな立場の人から、学校や地域に関する意見を聞くことができ、皆さんの学校づくりへの関心の高さを感じました。



ファシリテーター

工学院大学
建築学部教授
遠藤 新さん

新しい学校の在り方を 考えるサポートを

「新しい学校とは何なのか」「誰が何を指すのか」「学校現場や地域がそこどう関わるのか、関わることでいいのか」「いずれも不確定な状況下ではありますが、ワークショップを通して、モデル地域と市の対話がスタートしています。」

少子化や学校施設の老朽化による長寿命化改修または改築の必要性がある

中で、学校施設の改善だけでなく、教育環境の総合的な改善を目指して、小田原にとっての理想的な学校の在り方を考えようとしている点を純粋に応援したいと思っています。

「小田原の『新しい学校』とは何か」という問いの答えは、参加者の数だけあるかもしれませんが、それは両極端な「積極的な答え」と「消極的な答え」に分けられると考えます。

「積極的な答え」とは、参加者が純粋に「新しい学校はこうあってほしい」という思いを表現した答えです。「消極的な答え」とは、整理され尽くした条件を基に選択を迫られ「そこから選択した答え」です。両者のバランスが取れるよう、引き続きワークショップの運営をしっかりサポートしていきたいです。

「新しい水泳授業」



令和4年度から、民間スイミングスクールなどを活用した水泳授業を試行的に実施しています。今年度はスポーツプラザホウトクでの授業に加え、三の丸小学校の屋内プールに民間スイミングスクールのコーチを招いた水泳授業を実施しました。泳力別のグループに分かれ、コーチによる専門的な指導が受けられるため、児童から好評です。また、水泳指導やプールの安全管理な

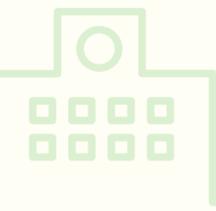


▲スポーツプラザホウトクでの水泳授業の様子

ど、教員の負担が軽減されることも大きな利点です。

今後、「新しい学校づくり推進事業」の中でも、より良い水泳授業と学校の在り方を検討していきます。

新しい学校づくりを進めています



より良い教育環境を目指し、ワークショップ実施中!

【D33773】 県教育総務課 (33)1671

児童・生徒数の減少や社会変容に伴う学校教育の変化、学校施設の老朽化などを背景に、市では令和4年度から、子どもたちにとって望ましい教育環境について考える「新しい学校づくり推進事業」に取り組んでいます。

「新しい学校づくり」とは?

「新しい学校づくり」は、将来の「新しい学校」のイメージと、その実現に向けた方策を考え、今後の学校施設の改築や長寿命化改修[※]につなげる取り組みです。

令和5年度に策定した「新しい学校づくり推進基本方針」を基に、現在は地域の学校配置の将来像をまとめる「新しい学校づくり推進基本計画」と、学校施設の具体的な機能や整備の基準をまとめる「新しい学校づくり施設整備指針」の策定を進めています。

※おおむね築60年で改築する建物を、目標使用年数を80年と設定し、築40、45年を目安に機能向上のために改修す(No.1)

モデル地域でのワークショップを実施中

地域の学校配置の将来像は、保護者、教職員、地域関係者など、学校に関わる全ての人と共に考えていく必要があります。そこで、東富水・富水・桜井地域(泉・城北中学校区)をモデル地域として、地域の「新しい学校づくり」を考えるワークショップを9月から実施しています。ワークショップの参加者に話を聞きました。



参加者インタビュー

公募

子どもたちの幸せな成長を願って

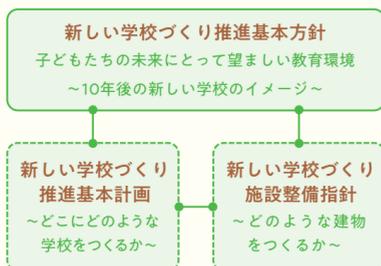
子育て中の保護者として、教育環境が今後どう変化するのか、情報を得るチャンスだと思い応募しました。

進めています

整備指針の検討 学校建築の プロフェッショナルと共に

「どのような建物をつくるか」についてまとめる整備指針は、改築や長寿命化改修を行う際の基準として、教室の広さや配置、バリアフリーやユニバーサルデザインの基準、環境に配慮した施設の方針などについて示すもので、学校建築に精通した有識者や校長による「新しい学校づくり施設整備指針検討部会」と関係所管が一体となって検討を進めています。令和7年3月末までに策定し、公表する予定です。

体系図



スケジュール

令和6年度	令和7年度	令和8年度~
基本計画の策定	学校施設中長期整備計画の見直し	順次、改築・長寿命化改修を実施
整備指針の策定		

整備指針の5つのコンセプト

- 1)新しい時代の学びを支える学習空間づくり
- 2)学校に集う全ての人にとっての「居場所」となるような生活空間づくり
- 3)放課後活動と地域活動の充実につながる空間づくり
- 4)脱炭素社会の実現に貢献する施設づくり
- 5)効率的かつ効果的な整備手法の検討と利用者意見反映のプロセス

2つの視点

ウェルビーイング

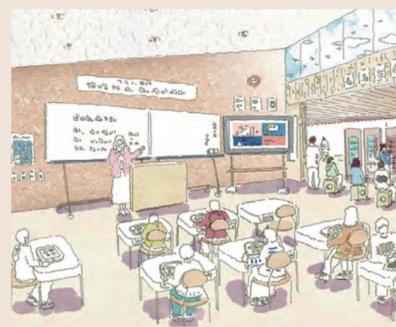
学校に集う全ての人たちが、「身体的・精神的・社会的に良い状態」で、充実した生活を送ることができる環境づくり

フレキシビリティ

多様な学びのスタイルや時代の変化などに柔軟に対応できる施設づくり

「新しい学校づくり施設整備指針」の整備イメージと方向性

■多様な学びに対応できる学習空間
教室は現状より広い面積とし、オープンスペースなど一体で、個別学習やグループ学習など、多様な学びに対応できるような学習空間を目指します。



■図書室機能の充実
読書だけでなく、ICTの活用による学習などを支えるメディアセンターとしての機能も併せ持つ場所として、蔵書や機能を充実させるだけでなく、日常的に滞在したくなる魅力的な場所として整備します。



■教職員の動く空間

打ち合わせスペースや休憩スペース、作業スペースを充実させるとともに、子どもたちが気軽に相談しやすい設置とします。



■環境への配慮

省エネと再エネに積極的に取り組む、75%以上のエネルギー消費量削減(Nearly Zero)を目指します。学校全体の内装を木質化し、温かみのある室内環境にします。



学生ファシリテーター 皆さんの議論が 活発に進むように

多くの人が納得できる学校づくりと
なって欲しいです。

学生ファシリテーター

今回のワークショップでは、ファシリテーターとして携わる貴重な経験を
得られました。グループワークでは事
前の雑談などで話しやすい場を作りな
がら、テーマや目的に沿った話し合い
ができるよう心がけました。さまざま
な立場の人から、学校や地域に関する
意見を聞くことができ、皆さんの学校
づくりへの関心の高さを感じました。



ファシリテーター
工学院大学
建築学部教授
遠藤 新さん

新しい学校の在り方を 考えるサポートを

「新しい学校とは何なのか」「誰が何を
目指すのか」「学校現場や地域がそこ
にどう関わるのか、関わることで可
能なのか」いずれも不確定な状況下では
ありませんが、ワークショップを通じて、
モデル地域と市の対話がスタートして
います。

少子化や学校施設の老朽化による長
寿命化改修または改築の必要性がある

「新しい水泳授業」



令和4年度から、民間スイミングスクールの活用した水泳授業を試行的に実施しています。今年度はスポーツプラザホウトクでの授業に加え、三の丸小学校の屋内プールに民間スイミングスクールのコーチを招いた水泳授業を実施しました。泳力別のグループに分かれ、コーチによる専門的な指導が受けられるため、児童から好評です。また、水泳指導やプールの安全管理な



▲スポーツプラザホウトクでの水泳授業の様子

ど、教員の負担が軽減されることも大きな利点です。
今後「新しい学校づくり推進事業」の中でも、より良い水泳授業と学校の在り方を検討していきます。

中で、学校施設の改善だけでなく、教育環境の総合的な改善を目指して、小田原にとっての理想的な学校の在り方を考えようとしている点を純粋に応援したいと思っています。
「小田原の『新しい学校』とは何か」という問いの答えは、参加者の数だけあるかもしれませんが、それは両極端な「積極的な答え」と「消極的な答え」に分けられると考えます。
「積極的な答え」とは、参加者が純粋に「新しい学校はこうあってほしい」という思いを表現した答えです。消極的な答えとは、整理され尽くした条件を基に選択を迫られ「そこから選択した答え」です。両者のバランスが取れるよう、引き続きワークショップの運営をしつかりサポートしていきたいです。

高血圧対策プロジェクト推進中!!

野菜たっぷり(ひそかに減塩)弁当、リニューアル

ID P34135 健康づくり課 (47)4723

この度、本市の高血圧対策プロジェクトとして取り組んでいる「野菜たっぷり(ひそかに減塩)弁当」の新商品が、12月から令和7年3月までの4カ月間に限り、市内ヤオマサ6店舗と小田原百貨店3店舗で販売します。



野菜たっぷり(ひそかに減塩)弁当が開発されるまで

皆さんは「野菜たっぷり(ひそかに減塩)弁当」がどのように開発されたのかを知っていますか。

本市は、脳血管疾患や心疾患など、循環器系疾患の死亡率が県内でも高い

状況が続いています。この要因の一つが高血圧症であり、高血圧症を防ぐことがこれらの死亡率の低下につながります。また、市民の栄養調査から、①食塩摂取量が多く、②野菜摂取量が少なく、③エネルギーのもとである主食(ごはん)の摂取量が少ないことが分かっています。

「野菜たっぷり(ひそかに減塩)弁当」が開発されたのです。健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

2年ぶりの新商品は、小田原の魅力もふんだんに

これまでに適塩かつ野菜摂取量の増加を目的として、1食あたり野菜は120g以上、食塩は3.5g(1日塩分摂取量の目標値は約8g)以下を基準に、15種類以上のメニューを開発してきましたが、このたび、2年ぶりに新商品を開発し、12月から令和7年3月まで販売します。今回は、健康に良いことはもちろん、

小田原の魅力たっぷり新弁当紹介

ヤオマサ 高血圧予防の人にお薦め

野菜たっぷり小田原かます蒲焼重

※仕入れ状況などにより内容が変更となる場合があります。



野菜の表面にパセリ&バターのオイルソースを絡めることで、減塩ながらも野菜摂取

9種類の野菜を彩り良く盛り込んでたっぷり野菜摂取

小田原かますは、軽く揚げて表面にたれを塗ることで減塩効果アップ

バイヤーのコメント

分量や内容など、他のお弁当より気を遣うことも多いですが、その分売れていたときはうれしいです。

営業本部 SM商品部 アベティートバイヤー 古梶 一成さん

栄養価

エネルギー 698kcal
食塩 2.8g
野菜 約150g

価格 702 円(税込)

小田原百貨店 血圧が高めの人にお薦め

梅だれ彩り野菜と鮭弁当



5種類の野菜を彩り良く盛り込んでたっぷり野菜摂取

漬物の代わりに大学芋を使って満足感と減塩を両立

メインの銀鮭は小ぶりにして適塩に

主食のごはんは180gしっかり食べたい人にお薦め

バイヤーのコメント

健康に良いお弁当なので、お客様にたくさん食べていただきたいです。

商品本部 惣菜バイヤー 高原 昭彦さん

栄養価

エネルギー 555kcal
食塩 1.9g
野菜 130g

価格 594 円(税込)

減塩で野菜たっぷり

「おだわら梅丸レシピ」



小田原市食育サポートメイトおだわら六彩会提供のレシピも掲載

野菜たっぷり・減塩食べきり

「おだわら食べ歩きグルメマップ」の発行

市ホームページに掲載中!

掲載店舗では掲載期間の1年間、野菜たっぷりの適塩メニューを提供していますが、時期により食材や価格変更があることがあります。



この時期に取れるカマスや梅だれを使うなど、小田原の魅力ある食材を使用して開発したものです。食材の仕入れの関係で期間限定となりますが、この機会にぜひご賞味ください。



成年後見制度で

「共に」「一緒に」



—あなたは一人じゃない—

ID P29440 岡福祉政策課 ☎(33)1892

成年後見制度とは

アパートの契約や財産の管理、介護・福祉サービスの利用手続きなどは、生活に欠かせない重要な手続きです。しかし、判断能力が不十分な人たちにとっては複雑であるため、一人で行うことが困難な場合もあります。また、自分にとって不利な契約を迫られてしまい、悪質商法の被害に遭う危険もあります。

成年後見制度では、家庭裁判所や本人が選んだ後見人等が、本人の意向を尊重しながら財産管理や契約などを支援し、本人の権利を守ります。

今必要な人にも、
これからの人にも、
それぞれの後見制度

＜任意後見制度＞

成年後見制度は「法定後見制度」と「任意後見制度」の2つがあります。
本人の判断能力が不十分になったときに、家庭裁判所に成年後見人等を選任してもらう制度です。

＜法定後見制度＞

判断能力があるうちに、本人が選んだ人(任意後見人)に代わりにしてもらいたいことを任意後見契約で決めておく制度です。



▲詳しくはこちら

具体的に成年後見制度が役に立ったケースを見てみましょう。

困った

● 普段買わない高額な品物を買ったり、キャッシュカードの番号を忘れたりして、銀行手続きができなくなった。

● 知的障がいがあり、同じ物を購入するなど、独居生活に不安を覚えてきた。施設に入所すべきか分からない。

● 悪質な業者からだまされそうになった。今後だまされないかとても不安。

解決した

● 成年後見人が手続きをしてくれて、今後の生活に安心感を覚えた。

● 成年後見人が相談に乗ってくれて、苦手なことを一緒に整理するなど、サポートを受けながら独居生活を継続することとなった。

● 間違えて契約しても成年後見人が契約を取り消してくれた。

成年後見制度 定期相談会

TOMONI(ともに) ☎35-7770

制度をよく知りたい、利用するための書類の作成方法、親族後見人などとして活動中の悩みなど、行政書士がお答えします。

日時 ①12月11日(水)、②2月12日(水)
午後2時～4時(相談対応時間は1組につき30分)

場所 おだわら総合医療福祉会館1階

対象 各回6組・申込先着順

費用 無料

申込 ①12月9日(月)、②2月7日(金)までに電話

おだわら成年後見支援センター TOMONI(ともに)

後見人等と被後見人等が「共に」「一緒に」

市では、成年後見制度の利用を進めるための機関として「おだわら成年後見支援センター TOMONI(ともに)」を開設しています。TOMONI(ともに)という名称には「これからは共に、一緒にいます、安心してください。」という意味が込められています。成年後見制度についての相談はもちろん、後見業務の困り事に対する相談にも対応しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。



☎35-7770

おだわら総合医療福祉会館1階(久野115-2)
午前9時～午後5時(土・日曜日、祝・休日、12月28日(土)～1月3日(金)を除く)

認知症や障がいなどで判断能力が不十分な人たちにとって、重要なことを一人で決めることが難しい場合もありますが、自分らしく安心して暮らし続けられるために「共に」「一緒に」歩んでくれる人がいます。

新病院開院に向けて ～市立病院のカルテを開く～

ID P00298 岡経営管理課 ☎34-3175

市立病院は「地域住民から信頼され愛される病院」を基本理念に、県西地域の最後のとりでとして、多くの診療機能を持ち三次救急を中心とした医療を提供してきました。令和8年春の新病院開院に向けて、今後も市立病院がより身近な存在となるように、市立病院の役割や診療機能を詳しくお伝えします。

Karte.4

病気の診断や治療を陰で支える 頼もしい存在! 「病理診断科」

病理診断科は、身体の組織や細胞を顕微鏡で観察し、病気の診断を行う診療科であり、この診断結果に基づき、適切な治療方針が決定されます。また、治療に用いる薬剤の選択にも関与しており、特定のタンパク質や遺伝子異常を検査することで、最も有効な治療法や薬剤を選ぶ手助けをしています。一人一人に最適な治療法を選択する、いわゆる個別化医療のために重要な役割を果たし、新病院では、さらなる活躍が期待される分野です。

＋「コンパニオン診断」の導入

近年では、組織・細胞診断に加え、特定の医薬品の有効性や安全性を一層高めるために、その使用対象者に該当するかをあらかじめ確認する「コンパニオン診断」を行っています。新病院では、高精度のコンパニオン診断が可能で「免疫染色装置」が新規導入される予定です。結果報告も早く行えるようになるため、治療開始までの時間の短縮が期待されています。

＋県西地域で先進医療を! 「がんゲノム医療」の推進

がん組織から多数の遺伝子を一括して調べ、遺伝子変異を明らかにすることで、患者さん一人一人の体質や病状に合わせた治療を行う医療を「がんゲノム医療」といいますが、現在県西地域では、行える医療施設がありません。そのため、新病院では、がん患者さんに効果のある薬を届けられるように「がんゲノム医療」を推進していきます。病理診断科は、「がんゲノム医療」に必要な、品質が高く、検査に適切な標本作る役割を担っていきます。

病理診断科部長を紹介!

今年4月に県立がんセンターから異動してきました。

病気の本質を捉え、正確な診断、適切な治療が行われるように診療をコントロールするのが病理部門の役割です。加えて、新病院では、近年進歩してきた「がんゲノム医療」を下支えする部門として発展したいと考えています。

県西地域の病理部門の要となるように努力し、患者さんの役に立つように努めてまいります。



病理診断科
主任部長
横瀬 智之 ▶



御殿場線の今昔

●開業から、御殿場線になるまで

現在の御殿場線は、明治22年2月1日に開業し、明治42年に国有鉄道の線路名称制定により東海道本線となりました。開業当時の停車駅は、国府津・松田・山北・小山・御殿場・佐野・沼津の7駅で、この区間の移動には2時間35分かかっていました。

当時、連続する急勾配による運転上の障害で遅延が相次ぎ、それを解消するために複線化が決定。明治23年12月から順次複線化が進み、明治34年6月11日に山北―小山間が完成したことにより全線が複線化しました。しかし、なおも激増する旅客や貨物の輸送に限界がありました。

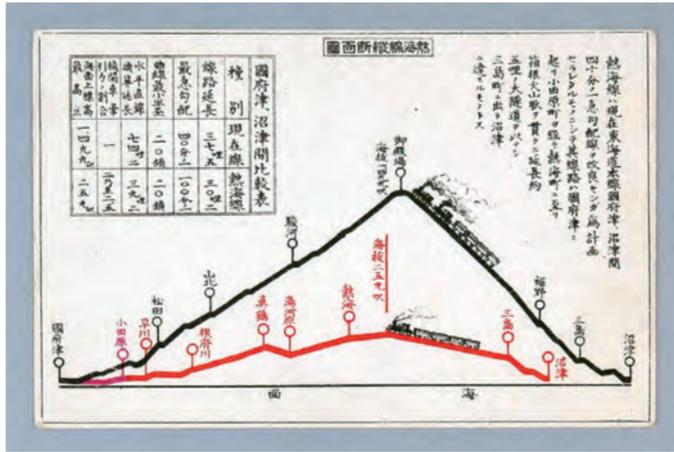
そこで、新たに考えられたのが、国府津から小田原、熱海を経て沼津へ抜ける新線でした。新線の開通には、山脈にトンネルを掘る必要があり、この工事は難航を極めました。16年の歳月を経て、ついに昭和9年12月1日「丹那トンネル」が開通しました。

この丹那トンネルの開通に伴い、国府津から小田原を通じて沼津へと抜ける現在の東海道本線が開通しました。

御殿場線 90周年!!

図広報広聴室 ☎(33)1261

そのため、それまで東海道本線として運行していた幹線が支線となって「御殿場線」と呼ばれるようになったのです。



●御殿場線として90年

▶御殿場線と、小田原―熱海間をつなぐ熱海線の縦断面図「熱海線縦断面図」

御殿場線となってからは、旅客・貨物列車の運行数が大幅に減少しました。さらに、昭和18年には、第二次世界大戦で物資が困窮する中、新線敷設の資材として転用するため、上りレールが取り外され単線となります。そんな中、昭和30年には旅客列車のデー

ゼル車による運転が開始され、昭和43年には全線が電化されました。これに伴い、東海道本線と御殿場線の乗り入れが可能となり、東京―御殿場間を電車急行「こてんば」が運行するようになった他、小田急線との乗り入れ列車も電車になり「あきぎり」として親しまれました。

こうして御殿場線は、市内東部に暮らす市民の足として、また、富士山の美景を楽しめる路線として定着してきました。



▶国府津―沼津間の電化を記念した催しの様子

下曾我駅の今と昔

昔



今



▶国府津海岸からの景色



▲見晴台からの景色



イベント当日はこんな景色が見られるかも!

御殿場線90周年記念イベント&キャンペーン

○御殿場線フォトコンテスト開催&御殿場線90周年フォトレインの運行

御殿場線にまつわる写真を一般募集するフォトコンテストを開催。優秀作品を車内展示した「御殿場線90周年フォトレイン」1編成を12月8日(日)から御殿場線で運行します。

○御殿場線90周年記念「エキタグ」スタンプラリー

「御殿場線90周年記念スタンプ」を集めて応募した人の中から抽選で、御殿場線90周年記念グッズをプレゼントします。記念「エキタグ」設置駅は、岩波駅(裾野市)、裾野駅(裾野市)、御殿場駅(御殿場市)、下曾我駅(小田原市)の4駅です。

※スタンプは5種類(御殿場駅は2種類)、駅によりスタンプ取得可能日が異なります。



▲詳しくはこちら

御殿場線90周年記念
JR東海「さわやかウォーキング」
×JR東日本「駅からハイキング」

西湘の海と、曾我の里を散策!
JR東日本国府津車両センターもめぐる満喫コース

国府津駅から下曾我駅間の、鉄道にゆかりのある場所や沿線の見どころを散策するウォーキングイベントが12月21日(土)に実施されます。

年末年始は火の用心

ID P35480 岡警防計画課 ☎(49)4435

年末に向かい空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。住宅火災予防として、暖房器具を使用する際には周りに燃えやすい物がないか注意しましょう。また、家の周りにも大掃除で出たごみなどを置かないようにして、火災のない明るい新年を迎えましょう。

■ 歳末火災特別警戒

市消防本部・消防署・消防団では、歳末に向けて、警戒警備体制の強化と市民の防火意識を高めるため、広報活動を行います。

期間 12月26日(木)～31日(火)



▲市消防本部での警戒の様子

■ 消防出初式

消防職員・団員の士気高揚を図り、火災や災害のない一年を願い行います。

日時 1月11日(土)午前9時30分～正午
場所 三の丸ホール、お堀端通り
内容 式典(表彰)、部隊観閲、消防車両分列行進、幼年消防クラブ演技、はしご乗り、一斉放水、消防車両展示

消防出初式の当日は、午前10時30分から午後0時30分までお堀端通りを行行止めに、車両分列行進や一斉放水などを行います。ぜひご覧ください。



▲お堀への一斉放水の様子

ここが危ない!

セルフガソリンスタンド

ID P36065

岡警防課 ☎(49)4431

セルフガソリンスタンドには安全装置を備えた給油設備が設置され、スタンド従業員(危険物取扱者)が監視していますが、取り扱いを誤ると火災など思わぬ事故につながります。次の点に注意して、安全な給油作業を心がけましょう。

- 給油前はエンジンOFF!
- 色をCHECK! (ハイオク、レギュラー、軽油)
- 必ずタッチ! (TOUCH! 静電除去シート)
- しっかり差し込み! (CHECK!)
- 給油停止後のつぎ足し給油をしない! (NG!)
- 敷地内はNG! (タバコ、ライター)
- 給油キャップを忘れずに! (CHECK!)

※①、⑥はセルフサービス以外の場合にも共通の注意事項です。

おだわらスポーツ応援宣言!

ID P36439 岡スポーツ課 ☎(38)1149

本市では、皆さんが多くのスポーツに触れ、感動を体験していただけるよう、主催者の協力のもと、トップスポーツを観戦する機会を提供しています!ぜひこの機会にスポーツを観戦しましょう!!

Pick Up!!

Message!!

今年も小田原で試合ができることをうれしく思います。今シーズンもWリーグ優勝に向け、1戦1戦を大事に戦います。会場を真っ赤に染めて、チームへの後押しをお願いします。ぜひ来場いただき、会場でしか味わえないレッドウェーブの熱いバスケットを体感してください!

林 真帆 選手
ポジション/SG (シューティングガード)
経歴/2023ユニバーシアード代表 神奈川県出身

宮澤 夕貴 選手
ポジション/PF (パワーフォワード)
経歴/パリ2024オリンピック代表 神奈川県出身

林 咲希 選手
ポジション/SG (シューティングガード)
経歴/パリ2024オリンピック代表 福岡県出身

特典 市民を対象に、各日100組200名を招待。
at 小田原アリーナ

1/25・26 SAT・SUN
富士通レッドウェーブ vs トヨタ紡織サンシャインラビッツ

国内女子バスケットボールトップリーグ「Wリーグ」が小田原アリーナで今年も開催。

詳しくはこちら

特典 市民は一般席千円。
市内在住 or 在学の高校生以下は無料。

2/1 SAT
三菱重工相模原ダイナボアーズ vs クボタスピアーズ船橋・東京ベイ

ラグビー(ジャパンラグビーリーグワン)

相模原ギオンスタジアム(相模原市南区下溝4169)

詳しくはこちら

特典 市民は一人500円でチケットを購入できます。詳しくはこちら

2/8・9 SAT・SUN
富士通カワサキレッドスピリッツ vs レーヴィス栃木

バレーボール(Vリーグ)

バレーボールの国内最高峰リーグ「Vリーグ(DIVISION2)」の試合を小田原アリーナで開催。

小田原Lエール

女性活躍推進優良企業

Vol.20

小田原Lエールは、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる市内の企業などを、優良企業として認定する制度です。認定企業を順次紹介します。

個人権・男女共同参画課 ☎33-1725



市ホームページにも掲載しています。

マルハン小田原店

当店は遊技事業(パチンコホール)の経営を展開しており、従業員は男性40名女性25名と、職場全体の約4割を女性が占めています。私たちは、従業員一人一人の成長を大切に、やりがいのある、働きやすい環境の提供に努めています。また、子どもの体調不良や学校行事などによる急なシフトの変更にも柔軟に対応するなど、従業員のライフスタイルに寄り添い、安心して働ける職場づくりを目指しています。未経験の人でも、安心して働き始めることができるように、充実した研修制度を整え、職場内の円滑なコミュニケーションを大切にしながら、従業員の成長をしっかりサポートしています。

今後も、地域に根ざし、長く愛される店舗づくりと、働きやすい職場環境の実現に向けて、積極的に取り組んでいきます。



いずや伊豆屋コーポレーション

当社は、市内で2つの住宅型有料老人ホームを運営しています。管理職6名のうち4名が女性である他、職員の約6割が女性であるなど、多くの女性が活躍しています。各施設で行われる季節の催し物やお誕生日会に関する企画・運営は女性職員が中心となってアイデアを出し合い、主体的に取り組んでいます。当社が掲げる職員行動基準は「創作意欲があること」「新しいことにチャレンジできること」です。将来のキャリアアップに向けた職員研修会を毎月実施するなど、職員が常に成長することができる職場環境を目指しています。



5周年です
ありがとうございます

中央図書館(かもめ) 30th Welcome to おだやライブラリー

ID P38068 問図書館 ☎49-7800

中央図書館(かもめ)は、今年で開館30周年。時代やニーズによって、今までも、そしてこれからも変わっていく図書館の意外と知らないお話を紹介していきます。

第8話 進む!図書館のデジタル化

デジタル化の始まり

今では当たり前となったデータでの貸し出し管理ですが、30年前までの図書館は、本に添付しているカードと、個人が持つ貸出券と一緒に保管するアナログ管理でした。そんな中、市では中央図書館(かもめ)の開館を機にシステムを導入し、蔵書や利用者の情報をデータで一元管理ができるようになりました。

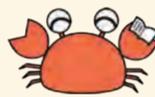
現在は、市内の図書館・図書室・図書コーナー全8施設でシステムを導入しており、蔵書検索や取り寄せなど、簡単に行えるようになっています。

さらなるデジタル化へ

最近では、中央図書館(かもめ)と小田原駅東口図書館での自動貸出機によるセルフ貸し出しだけでなく、マイナンバーカードや図書館の蔵書検索サイト「ウェブOPAC」のバーコードでも本を借りることができるようになりました。さらには、小田原市立図書館LINE公式アカウントを友だち追加して「ウェブOPAC」とアカウント連携すると、LINEでもバーコードを表示できる他、予約した本の準備ができた際に通知を受けることもできます。



昔の小・中学校の図書室をイメージしているあなた、今の図書館のデジタル化に驚かれるかもしれませんよ。



年末年始の休館に伴い、12月14日(土)から27日(金)まで貸出期間を3週間に延長します。

誠実 信頼 希望

加藤 憲一

政策の実現に向けて

市長再就任から半年が経過しました。最近では市民の皆さんから、選挙でマニフェストに掲げたさまざまな政策について、「いつ頃実現するの?」といったお尋ねを頂くようになってきました。7月、掲げた196本の政策提案全てについて、担当部局の職員と集中的に意見交換するなど、方向性や進め方の共有を行いました。その後、各担当課ではそれらの実現に向けた構想が練られ、秋以降、比較的短期に政策実現が見込めるものについては予算案を伴う事業計画が、少し時間を要するものについては今後の進め方についてのプランが、議論の俎上(そじょう)のつてきています。8月末の令和6年台風第10号による災害復旧に思いの外職員の労力と予算を費やすことになり、その分検討などに遅れが出ている面もありますが、総じて各担当の職員たちは次のステージを見据えた作業に精力的に取り組んでくれています。

観光まちづくり、地域コミュニティの支援、ケアタウンなどの地域福祉政策、さまざまな子育て

支援制度、より踏み込んだエネルギー政策、農林水産業、噴火対策を含めた防災、スポーツ施設、学校施設の在り方、給食の内容充実などなど。私の再就任以前から取り組まれていたものに新たな補強を加えることも含め、庁内の作業は望ましい政策の実現へと着実に歩を進めてきており、次年度の予算案編成に向けさらに加速していきます。悩ましいのは、やはり財源。市の財政力はまだ健全性を保つてはいるものの、扶助費の慢性的上昇傾向に加え、今後進む病院建設や浄水場整備など大型投資の債務や、一般の災害対策に要する緊急支出、国民健康保険事業特別会計や介護保険事業特別会計などの状況悪化などが重なり、すぐに着手したい事業であっても、厳格な優先順位付けの徹底により、先送りしとせざるを得ないものもありそうです。

ともあれ、市民生活上緊急度・必要度の高いものから順に事業化を進めつつ、中長期を見据えた構造改革もしっかりと視野に入れていきます。その一環で今月から、未来を見据えて国内外の先進事例や課題解決の視点を学ぶべく「持続可能な地域社会のデザイン」と題した講演会・公開対談を連続して行います。第1弾は12月20日(金)(おだわらいふ6ページ参照)。SDGs達成度ランキングの上位常連国であるデンマークの姿から、環境、エネルギー、教育、民主主義などを学ぶ予定です。

あすの暮らしと出会う

おだわらいふ

●市ホームページのサイト内検索にIDの「P+5桁の数」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

公式X(旧ツイッター)もチェック!

@Odawara_City

日 日 期 期 間 時 時 間 場 場 所 内 内 容 対 対 象 定 定 員
 費 費 用 (記 載 の な い も の は 無 料) 持 持 ち 物 出 出 演 任 任 期 選 選 考
 額 支 給 額 ・ 謝 礼 講 講 師 申 申 込 込 み (期 限 が あ る も の は 必 着)
 E Eメール 主 主 催 関 関 係 課 問 問 い 合 せ



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**12月10日(火)**からとします。
- 担当部署名の前に**「申込」**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

いずみ臨時休館

ID P38533 地域政策課 ☎49-9191
 停電を伴う電気設備更新作業のため、全館で終日休館します。

日 12月14日(土)

尊徳記念館臨時休館

ID P38427 尊徳記念館 ☎36-2381
 階段壁面タイル剥落防止補強工事などのため、全館休館します。図書の返却は、返却BOXをご利用ください。図書について、詳しくはホームページをご確認ください。

日 1月6日(月)～3月31日(月)

第三者による届け出

ID P01350 国民健康保険 ☎33-1845
 後期高齢者医療保険 ☎33-1843
 国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している人で、第三者行為※によるけがで病院にかかり、医療保険の利用を希望する場合は、事前に届け出が必要です。「示談した」「飲酒運転など重大な過失がある」「労災の対象となる」「暴力行為」によるけがの場合、医療保険は利用できません。
 ※「交通事故」「他人の飼い犬にかまれた」「他人の落下物に当たった」「傷害事件に巻き込まれた」など

各種保険料「納付済額のお知らせ」の送付

ID P03448 保険課 ☎33-1832
 ID P11445 高齢介護課 ☎33-1840
 令和6年分の国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料の「納付済額のお知らせ」を、1月27日(月)ごろにお送りします。確定申告や市県民税申告の際に、社会保険料控除の金額の確認に利用できます(添付は必要ありません)。

※家族などの保険料を納めた場合は、実際に納めた人が申告できます。
 ※全額特別徴収(年金からの天引き)の場合は、年金支払者から届く「公的年金等の源泉徴収票」をご利用ください。



国民年金保険料の免除・納付猶予

ID P01827 保険課 ☎33-1867
 国民年金保険料を納めることが困難な場合、保険料の免除または納付猶予の申請ができます。退職者は、特例による申請ができる場合があります。

場 市役所2階保険課、小田原年金事務所
 持 窓口に来る人の本人確認書類、個人番号確認書類、基礎年金番号通知書(年金手帳でも可)など

産前産後期間の国民年金保険料免除

ID P26736 保険課 ☎33-1867
 出産日または出産予定日の前月からの4カ月間(多胎の場合は3カ月前から6カ月間)、国民年金保険料が免除(納付した期間と同様の扱い)になります。出産予定日の6カ月前から届け出ができます(出産後でも可)。

持 マイナンバーカードまたは通知カード、基礎年金番号通知書または年金手帳、窓口に来る人の本人確認書類、母子健康手帳など(予定)日の分かるもの

日 市役所2階保険課、各タウンセンター住民窓口または小田原年金事務所に直接

ファミサポ利用料金を半分補助しています

ID P36077 子育て政策課 ☎33-1874
 ファミリー・サポート・センターを利用したひとり親家庭、市民税非課税世帯、生活保護世帯、ダブルケア(育児と介護)世帯を対象に、支払った利用料金の2分の1(1カ月当たり最大1万円まで)を補助しています。利用月から6カ月以内に申請をお願いします。

ひきこもり当事者の居場所「ふらっとプラット」

ID P38257 子ども若者支援課 ☎46-7292

外に出るきっかけが欲しい、ひきこもり経験者の話を聞きたい、そんなあなたにぜひ訪ねてほしい居場所です。時間内の入退出自由で、静かに過ごすことも、当事者間で交流することもできます。

日 1月30日(木) 13:30～16:30

※事前申込不要

場 おだわらいノベーションラボ

固定資産税の変更

ID P18577 資産税課 土地評価係 ☎33-1365
 家屋評価係 ☎33-1371
 年の途中で売買などにより土地や建物の所有者が変わった場合も、固定資産税はその年の1月1日時点での所有者に課税されます。また、土地や建物の用途・形状に変更が生じた場合、次年度の税額が変わる可能性があるため、ご連絡ください。

●土地・建物の使い方を変更した場合
 例)「畑」から「駐車場」に変更、「店舗」から「住宅」に変更など

●建物(車庫や物置を含む)を取り壊した場合、または増築した場合

風しん抗体検査・予防接種事業が終了します

ID P14874 健康づくり課 ☎47-0828
 無料クーポン券を使用し、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に実施してきた事業が令和7年3月で終了します。風しんの感染や流行を防ぐためには、多くの人々が抗体を持つことが重要です。対象者で抗体検査や予防接種を受けていない人は、自分だけでなく周りの人を守るためにも、この機会に受診してください。無料クーポン券がお手元に見当たらない人は健康づくり課へご連絡ください。

医療機関の案内

小田原医師会地域医療連携室 ☎47-0833
 病院・診療所についての相談は、小田原医師会地域医療連携室へ。医療の専門スタッフが受け付けます。

日 月～土曜日
 9:00～12:00、13:00～17:00
 ※日曜日、祝・休日、12月29日(日)～1月3日(金)休み

内 病院・診療所の診療時間や、休診日の案内

- かかりつけ医・介護保険の主治医・在宅医療の相談
- 各種健康診断・検査・インフルエンザなどの予防接種の実施医療機関の案内

●医師による電話医療相談(原則予約制。詳しくは、お問い合わせください)



▲小田原医師会

関 健康づくり課

保険料の納付

- ID P36492 ①保険課 ☎33-1834
 ②高齢介護課 ☎33-1840
 ③保険課 ☎33-1843

次の保険料の納期限は1月6日(月)です。期限までに納めてください。

- ①国民健康保険料第7期
- ②介護保険料第7期
- ③後期高齢者医療保険料第6期

口座振替をご利用の方は、12月30日(月)に引き落とされますので、ご注意ください。

令和7年はたちのつどい

ID P37678 青少年課 ☎33-1723
 20歳を迎える皆さん、おめでとうございます。皆さんの将来を祝い、はたちのつどいを開催します。

- 日 1月13日(祝)
- ①10:30～11:00(受付10:00～) 川西地区(城山、白鷺、白山、城南、泉、城北中学校区)
 - ②13:00～13:30(受付12:30～) 川東地区(鴨宮、千代、国府津、酒匂、橘中学校区)、その他※(※私立中学校卒業生や支援学校(旧:養護学校)などの卒業生、中学校卒業後に市内に転入された人)
- 場 三の丸ホール大ホール
 対 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの人

マイナンバーカード出張申請

ID P32243 戸籍住民課 ☎33-1384

マイナンバーカードの申請を以下の日程で受け付けます。顔写真を無料で撮影し、10分程度で完了します。

- 日 ①12月11日(水)・20日(金)
 ②12月12日(木)・24日(火)
 ③12月17日(火)・25日(水) 10:00～16:00 (12:00～13:00を除く)

- 場 ①こゆるぎ3階集会所
 ②いずみ3階集会所301
 ③マロニエ2階集会所205

持 ●マイナンバーカード交付申請書(お持ちでない場合、事前にお問い合わせください)

- 通知カード
- 本人確認書類2点以上(運転免許証、保険証など)
- 顔写真付き本人確認書類を含む2点を持参で、カードを郵送で受け取ることができます。

お知らせ

県の出張労働相談

かながわ労働センター湘南支所
☎0463-22-2711 (代)
賃金不払い、解雇、パワハラなどの労働問題に県職員がお答えします(予約不要)。

- ☒ 毎週水曜日(祝・休日を除く)
9:00~12:00、13:00~17:00
- ☒ 小田原合同庁舎1階県民の声・相談室(相談日当日☎32-8000(代))
- ☒ 産業政策課

軽自動車やバイクの住所変更

ID P01897 市税総務課 ☎33-1343
市内に転入または市内で転居した人は、必ず軽自動車やバイクの住所変更手続きをしてください。

- ☒ ●軽二輪車・二輪の小型自動車
神奈川運輸支局湘南自動車検査登録事務所(☎050-5540-2038)
- 軽四輪自動車
軽自動車検査協会神奈川事務所湘南支所(☎050-3816-3119)
- 原動機付自転車・小型特殊自動車
市役所2階市税総務課

小田原Lエール認定企業決定

ID P30744 人権・男女共同参画課 ☎33-1725
「小田原Lエール」は、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる市内企業などを認定する市独自の制度です。令和6年度は新たに17社が認定され、合計で105社となりました。

令和6年度新規認定企業

- ゴールドステージ 7社
(株)達建、(株)アベストミヤケ、(株)ウェックス小田原営業所、(福)小田原福祉会、(株)山安、(医)綾和会間中病院、ケイミュー(株)小田原工場
- シルバーステージ 7社
愛光電気(株)、(株)2nd-Leg、(株)宮下保険サービス、アルフレッサ(株)小田原支店、アルフレッサ(株)神奈川物流センター、相日防災(株)、(株)クボタケミックス小田原工場
- ブロンズステージ 3社
(株)柴橋商会小田原工場、湘南魚類(株)、(株)JSフードシステム



令和7年度幼児教育・保育の無償化の認定申請

ID P32593 保育課 ☎33-1451
12月2日(月)から、認可外保育施設などの利用に関する無償化の認定申請を受け付けます。認定を受けることで、対象サービスの利用料が上限額まで無償化されます。

対象者と無償化上限額

- 3~5歳の子どもは月額3万7千円
- 0~2歳の住民税非課税世帯の子どもは月額4万2千円

対象サービス

- 認可外保育施設
- 一時預かり事業
- 病児・病後児保育事業
- ファミリー・サポート・センター事業

☒ 幼稚園、保育所、認定こども園などを利用できていない人
※保護者に「保育を必要とする事由」が必要です。

☒ 市役所5階保育課に直接
※幼稚園の利用に係る無償化の認定申請は、各施設で受け付けています。

※申請日から前の日付に遡っての認定はできません。

ドッグラン

ID P35859 環境保護課 ☎33-1481
ドッグランを開設します。
☒ 12月14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日) 10:00~15:00
※荒天中止

☒ 上府中公園多目的広場
☒ 狂犬病予防注射済票(令和5年度または令和6年度のもの)
※事前申込は不要ですが、利用条件があるため、市ホームページで確認してからお越しください。

父子家庭援護事業について

社会福祉協議会 ☎35-4000
共同募金事業の一つとして、5歳~18歳の子を養育している父子家庭に、対象児童1人につき5千円分の図書カードを贈呈しています。

☒ 市内在住で、平成18年4月2日~31年4月1日生まれの子を養育している父子家庭

☒ 社会福祉協議会に電話(平日8:30~17:15、12月29日(日)~1月3日(金)を除く)で連絡後、1月10日(金)までに、申請書を郵送で

☒ 福祉政策課

年末年始の市役所業務

ID P39062 職員課 ☎33-1241

12月28日(土)~1月5日(日)は、市の一般業務はお休みします。現在、火曜日に実施している19:00までの窓口延長サービス(市役所2階の戸籍住民課、市税総務課、資産税課、保険課で実施)は、年内は12月24日(火)まで行います。1月は7日(火)から再開します。市の施設などの休業日は、3ページをご覧ください。ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

戸籍・住民票関係

●戸籍に関する届け出(出生・婚姻など)
守衛室(市役所1階)で、終日受け付けます。
※死亡届の受付時間は8:30~17:00です。

☒ 守衛室 ☎33-1822

●土・日曜日の住民票の写しなどの交付

年末年始の土・日曜日は、次の日程で取り扱います。

☒ 12月28日(土)、1月4日(土)・5日(日)

☒ マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口

※戸籍謄抄本、マイナンバーカードなどの交付はできません。

※戸籍の附票、身分証明書または税証明の交付を希望される場合は、12月27日(金)の15:00までに、戸籍住民課または資産税課にご連絡ください。

※証明書コンビニ交付サービスは、年内は12月28日(土)まで、年始は1月4日(土)からです。

☒ 戸籍の附票など
戸籍住民課 ☎33-1386
税証明など
資産税課 ☎33-1361

水道

●水道の修理について

☒ (株)小田原水道サービスセンター ☎42-2882

●転出精算、水道料金の納付など

ID P23907
☒ 上下水道局料金センター ☎41-1211

取り扱い12月28日(土)まで行い、1月4日(土)から再開します。

※12月29日(日)~1月3日(金)は、インターネットによる受け付けのみとなり、電話による転出精算などの手続きはできません。詳しくは、上下水道局料金センターに電話または市ホームページをご確認ください。

※水道料金の納付は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始でもコンビニエンスストアで納付できます(納期限の過ぎた納付書は除く)。

※橘地区は県営水道ですので、県営水道お客さまコールセンター(☎0570-00-5959)にお問い合わせください(12月29日(日)~1月3日(金)を除く)。

納付窓口

市役所2階の公金収納窓口は12月27日(金)16:00まで業務を行い、1月6日(月)から業務を再開します。

市税などの収納は、次の金融機関で12月30日(月)まで取り扱います。

- 横浜銀行 ●スルガ銀行 ●さがみ信用金庫 ●静岡銀行 ●静岡中央銀行 ●中南信用金庫 ●中央労働金庫 ●中栄信用金庫 ●かながわ西湘農業協同組合 ●小田原第一信用組合 ●ゆうちょ銀行・郵便局

※市税や国民健康保険料、清掃手数料、保育所保育料、学校給食費は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始でもコンビニエンスストア、スマホアプリの他、情報端末(MMK)が設置されているスーパーマーケットやドラッグストアなどで納付できます。

※市税のうち、納付書にQRコードが印刷されているものは、上記の金融機関の他、全国のQRコード対応金融機関や電子納付でも納付ができます。詳しい取扱金融機関については、地方税共同機構のホームページでご確認ください。

ごみ収集など

●「燃せる」ごみの収集

月・木曜日の収集地区は12月30日(月)まで行い、1月6日(月)から再開します。火・金曜日の収集地区は12月31日(火)まで行い、1月7日(火)から再開します。※その他のごみの収集は、「ごみと資源の収集日カレンダー」でご確認ください。※なお、年末年始は通常収集している時間と異なる場合がありますので、必ずごみは8:30までに出してください。

●リサイクルセンター(大型ごみ)の電話受付と収集

12月27日(金)まで行い、1月6日(月)から再開します。大型ごみの収集依頼が大変多くなっており、お早めに電話申し込んでください。

●ごみの持ち込み

12月27日(金)までは、通常どおり、12月30日(月)・31日(火)は15:00までの受け付けです。1月6日(月)から再開します。廃木材の持ち込みは、12月27日(金)まで行い、1月6日(月)から再開します(大量の場合は、事前に予約してください)。

●犬猫などの死体処理 1月1日(祝)は行いません。

☒ 環境事業センター リサイクルセンター(大型ごみ) ☎32-1153
ごみの持ち込み ☎34-7325 犬猫などの死体処理 ☎34-7366

(×が休み、▲15:00まで)

施設など	日程など	12月										1月						問い合わせ先	
		23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1 (祝)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)	担当	電話番号	
戸籍・住民票関係	戸籍住民課、いずみ住民窓口、こゆるぎ住民窓口						×	×	×	×	×	×	×	×	×		戸籍住民課	☎33-1386	
	マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口							×	×	×	×	×	×	×	×				
水道料金/下水道使用料	上下水道局料金センター							×	×	×	×	×	×	×	×		上下水道局料金センター	☎41-1211	
納付窓口	市役所の指定金融機関派出所							×	×	×	×	×	×	×	×		出納室	☎33-1635	
ごみ・し尿	ごみの持ち込み						×	×	▲	▲	×	×	×	×	×		環境事業センター (株)小田原衛生公社	☎34-7325 ☎35-3224	
	し尿収集						×	×	×	×	×	×	×	×	×				
医療関係	保健センター (休日・夜間急患診療所は8ページ参照)							×	×	×	×	×	×	×	×		保健センター	☎47-1231	
	市立病院							×	×	×	×	×	×	×	×		市立病院	☎34-3175	
	片浦診療所		×		×		×	×	×	×	×	×	×	×	×		片浦診療所	☎29-0012	
タウンセンター	川東タウンセンターマロニエ	×					×	×	×	×	×	×	×	×	×		マロニエ	☎47-1515	
	城北タウンセンターいずみ	×					×	×	×	×	×	×	×	×	×		いずみ	☎37-9111	
	橘タウンセンターこゆるぎ	×					×	×	×	×	×	×	×	×	×		こゆるぎ	☎43-0200	
文化教育施設	小田原三の丸ホール							×	×	×	×	×	×	×	×		三の丸ホール	☎20-4152	
	旧松本剛吉別邸	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		文化政策課	☎33-1707	
	皆春荘 ※1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		文化政策課	☎33-1707	
	生涯学習センターけやき	×					×	×	×	×	×	×	×	×	×		けやき	☎35-5300	
	生涯学習センター国府津学習館	×					×	×	×	×	×	×	×	×	×		国府津学習館	☎48-2035	
	郷土文化館 ※2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		郷土文化館	☎23-1377	
	郷土文化館分館松永記念館 ※2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
	尊徳記念館 ※3							×	×	×	×	×	×	×	×	×	尊徳記念館	☎36-2381	
	中央図書館(かもめ)	×						×	×	×	×	×	×	×	×	×	中央図書館(かもめ)	☎49-7800	
	小田原駅東口図書館	×						×	×	×	×	×	×	×	×	×	小田原駅東口図書館	☎20-5577	
	マロニエ図書室	×						×	×	×	×	×	×	×	×	×	マロニエ図書室	☎47-1515	
	いずみ図書コーナー	×						×	×	×	×	×	×	×	×	×	いずみ図書コーナー	☎37-9111	
	こゆるぎ図書コーナー	×						×	×	×	×	×	×	×	×	×	こゆるぎ図書コーナー	☎43-0200	
	小田原文学館	×						×	×	×	×	×	×	×	×	×	小田原文学館	☎22-9881	
スポーツ施設・公園・レクリエーション	小田原市総合文化体育館・小田原アリーナ	×						×	×	×	×	×	×	×	×		小田原アリーナ	☎38-1144	
	小田原テニスガーデン							×	×	×	×	×	×	×	×				
	城山陸上競技場 ※4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
	城山庭球場	×						×	×	×	×	×	×	×	×				
	小峰庭球場							×	×	×	×	×	×	×	×				
	酒匂川スポーツ広場							×	×	×	×	×	×	×	×				
	鴨宮運動広場							×	×	×	×	×	×	×	×				
	城内弓道場	×						×	×	×	×	×	×	×	×				
	小田原球場、上府中スポーツ広場 ※5	×						×	×	×	×	×	×	×	×				
	小田原スポーツ会館	×						×	×	×	×	×	×	×	×				
	酒匂川左岸サイクリング場	×	×					×	×	×	×	×	×	×	×				
小田原市いこいの森							×	×	×	×	×	×	×	×		いこいの森	☎24-3785 ☎32-0094		
小田原フラワーガーデン	×						×	×	×	×	×	×	×	×		フラワーガーデン	☎34-2814		
小田原こどもの森公園わんぱくらんど	×						×	×	×	×	×	×	×	×		わんぱくらんど	☎24-3189		
観光施設	天守閣									×							天守閣	☎22-3818	
	常盤木門「SAMURAI館」、歴史見聞館「NINJA館」									×	×								
	こども遊園地																こども遊園地	☎22-3417	
	観光交流センター							×	×	×	×	×	×	×	×		観光交流センター	☎46-8403	
	小田原駅観光案内所																観光協会	☎20-4192	
	早川臨時観光案内所	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×		小田原ガイド協会	☎22-8800	
	レンタサイクル「ぐるりん小田原」									×	×								
	小田原駅東口駐車場 早川臨時観光案内所 観光交流センター	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×				
	小田原宿観光回遊バス うめまる号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		箱根登山バス	☎35-1271	
小田原宿なりわい交流館 ※6	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		商業振興課	☎33-1511		
漁港の駅TOTOCO小田原 ※7																漁港の駅TOTOCO小田原	☎20-6336		
市民活動・集会施設	おだわら市民交流センター UMECŌ							×	×	×	×	×	×	×	×		UMECO	☎24-6611	
	梅の里センター							×	×	×	×	×	×	×	×		梅の里センター	☎42-5321	
	曾我みのり館							×	×	×	×	×	×	×	×		曾我みのり館	☎42-5320	
	コミュニティホールかるがも	×						×	×	×	×	×	×	×	×		コミュニティホールかるがも	☎47-0575	
	多古しらさぎ会館	×						×	×	×	×	×	×	×	×		多古しらさぎ会館	☎35-0174	
	国府津駅自転車駐車場併設会議室							×	×	×	×	×	×	×	×		国府津駅自転車駐車場管理窓口	☎20-5408	
福祉施設	社会福祉センター							×	×	×	×	×	×	×	×		社会福祉センター	☎34-3225	
	生きがいふれあいセンターいそしぎ							×	×	×	×	×	×	×	×		いそしぎ	☎49-2330	
	前羽福祉館	×						×	×	×	×	×	×	×	×		福祉政策課	☎33-1863	
	下中老人憩の家							×	×	×	×	×	×	×	×				
子育て支援施設	子育て支援センター							×	×	×	×	×	×	×	×		マロニエ子育て支援センター	☎48-8698	
		マロニエ						×	×	×	×	×	×	×	×		おだびよ子育て支援センター	☎20-5155	
		おだびよ	×					×	×	×	×	×	×	×	×		いずみ子育て支援センター	☎37-9077	
		いずみ	×					×	×	×	×	×	×	×	×		こゆるぎ子育て支援センター	☎43-0251	
		こゆるぎ	×	×				×	×	×	×	×	×	×	×		ファミリー・サポート・センター	☎070-1396-1537	
	ファミリー・サポート・センター							×	×	×	×	×	×	×	×		ファミリー・サポート・センター	☎48-8698	
児童プラザラッコ	×						×	×	×	×	×	×	×	×		マロニエ子育て支援センター	☎46-6763		
おだわら子ども若者教育支援センター はーもにい							×	×	×	×	×	×	×	×		子ども若者支援課	☎33-1396		
駐輪場など	駐輪場 ※8																地域安全課	☎35-0850	
	東町自転車等保管場所 ※9							×	×	×	×	×	×	×	×		保管場所	☎34-4909	
	斎場							×			×	×	×	×	×		斎場	☎23-1101	
	小田原競輪場(車券発売、払戻金支払い) ※10	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×		小田原競輪場	☎24-4251	
その他の施設	サンサンヒルズ小田原 ※11							×	×	×	×	×	×	×	×		小田原競輪場(包括委託事業者事務局)	☎23-1150	
	ハルネ小田原 ※12										×						ハルネ小田原(街かど案内所)		

※1 皆春荘 庭園整備工事のため、1月末まで休館します。
 ※2 郷土文化館、松永記念館 郷土文化館は、12月16日(月)～1月3日(金)まで、松永記念館は、12月18日(水)～1月3日(金)まで休館します。
 ※3 尊徳記念館 12月23日(月)は、図書室はお休みです。それ以外の業務は行います。1月6日(月)～3月31日(月)まで工事のため休館となります。
 ※4 城山陸上競技場 第2種公認継続のための走路等改修工事により、令和7年3月31日(月)までご利用できません。
 ※5 小田原球場 グラウンドは冬季閉鎖のため、12月～2月は使用できません。
 ※6 小田原宿なりわい交流館 耐震改修工事のため、令和7年3月31日(月)まで臨時閉館しています。
 ※7 漁港の駅 TOTOCO小田原 年中無休です。多目的室は、12月21日(土)～1月5日(日)は終日利用できません。
 ※8 駐輪場など 市営駐輪場は平常どおり営業しています。
 ※9 東町自転車等保管場所 営業時間は12:00～18:00です。
 ※10 小田原競輪場 競輪開催関係は、6ページの定例イベントコーナーをご覧ください。
 ※11 サンサンヒルズ小田原 12月28日(土)は宿泊できません。
 ※12 ハルネ小田原 地下歩道は、通常どおり6:00～22:30まで通行できます。12月31日(火)、1月2日(木)、3日(金)は一部営業時間が異なる店舗があります。詳しくは、ハルネ小田原ホームページをご覧ください。

お知らせ

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

日 ①12月1日(日)・14日(土)・29日(日)・31日(火)

10:00~12:00、13:45~16:00

②12月21日(土)

10:00~12:00、13:45~16:00

③12月22日(日)

10:00~12:00、13:45~16:00

場 ①ダイナシティイースト

②ミナカ小田原

③フレスポ小田原シティーモール

図書館を使った調べる学習 コンクール入選作品

ID P38988 中央図書館(かもめ)

☎49-7800

市内小学校の児童から37点の作品が寄せられ、9点の入選作品が決定しました。中央図書館(かもめ)の児童コーナーで、入選作品の複製を展示します(敬称略)。

●市長賞

「大好き 四つ葉のなぞをさぐれ！」
松田音乃(矢作小3年)

●教育長賞

「おり紙で友だちたくさんできるかな〜おり紙のれきしをヒントに〜」
加地美聡(富士見小3年)

●図書館長賞

「点字でなにが書いてあるんだろう？」
塚本陽花梨(富士見小2年)

●奨励賞

「フルーツのかわはたべられるの？」
岩井葉楠(芦子小2年)

※その他、佳作5点

「かながわ障害者等用駐車区 画利用証」の交付

ID P38995

①障がい福祉課 ☎33-1468

②高齢介護課 ☎33-1841

③子ども若者支援課 ☎46-7025

④福祉政策課 ☎33-1861

県では、障がいのある人や要介護高齢者、妊産婦などの移動に配慮が必要な人を対象に郵送・電子申請により利用証を交付しています。市役所窓口などでも交付します。

場 ①市役所2階障がい福祉課

②市役所2階高齢介護課

③子ども若者支援課(は一もにい内)

④市役所2階福祉政策課

対 ①障がい者(身体・知的・精神)、難病患者

②要介護高齢者など

③妊産婦

④けが人など

※制度、郵送・電子申請

については、県のホームページをご確認ください。



▲県のホームページ

中央図書館(かもめ) 空気調和機の修繕

ID P39029 中央図書館(かもめ)

☎49-7800

空気調和機の修繕のため、下記の期間、一部空調が停止し、時間によっては工事音が発生します。開館は通常通り行いますが、防寒対策を各自行うなど、ご理解いただきご来館ください。

期 12月15日(日)~2月28日(金)(予定)

小田原文学館 新春企画展 「文士たちの賀状交換」

ID P00924 中央図書館(かもめ)

☎49-7800

北原白秋宛を中心に、当館で収蔵する島崎藤村や与謝野鉄幹・晶子、志賀直哉らの著名作家の年賀状をご紹介します。簡潔に「賀正」や「謹賀新年」とだけ記したものから、自作のイラスト入りまで、さまざまな年賀状を見ていると、明治・大正・昭和を生きた高名な文士たちが思いのほか身近な存在に感じられてきます。

期 1月4日(土)~26日(日) 10:00~16:30 (入館は16:00まで)

※月曜休館(祝日の場合は翌平日)

場 小田原文学館1階展示室

費 一般250円、小・中学生100円(入館料)

年末の交通事故防止運動・飲 酒運転根絶強化月間

ID P34827 地域安全課 ☎33-1396

今日もまた あなたの無事故 待つ家族
年末は交通量や飲酒の機会が増え、交通事故が起こりやすくなります。外出時や、自動車・自転車を運転する時は周囲に気を配り、交通事故の防止に努めましょう。

飲酒運転は絶対にしない・させない・許さない・そして見逃さない

12月は飲酒運転根絶強化月間です。軽い気持ちで飲酒、運転したことが、悲惨な事故につながります。飲酒運転は絶対にやめましょう。また、運転する人にお酒を提供したり、勧めたりすることも絶対にやめましょう。

久野霊園行き直通路線バスの 運行(12月)

ID P29394

伊豆箱根バス(株) ☎34-0333

みどり公園課 ☎33-1583

年末のお参りに合わせて、小田原駅から久野霊園内各停留所にバスが運行されます。

日 12月28日(土)

発車場所と時刻

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	10:20
11:00	12:20

費 (片道)大人370円、小人190円
(霊園内各停留所間)大人200円、小人100円

※天候により運行を休止する場合があります。運行状況はバス会社にお問い合わせください。

募集

いじめに関するDVDの上映 と講演会

ID P38900 申込 人権・男女共同参画課

☎33-1725

日 2月8日(土) 13:30~16:30

場 三の丸ホール大ホール

定 600人・申込先着順

講 山崎聡一郎さん(こども六法著者)

申 1月24日(金)までに、▲申込フォーム

電話か申込フォームで



おだわら・ほこね家族会

ID P18187

申込 高齢介護課

☎33-1864

認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。

日 ①12月20日(金) 10:00~12:00

②1月24日(金) 10:00~12:00

場 ①市役所3階301会議室

②市役所7階大会議室

対 認知症の家族を介護している人や認知症の人

家族介護教室

ID P18184

申込 高齢介護課

☎33-1864

介護に関する基礎的な知識や技術について学ぶ講座です。

日 ①1月20日(月) 10:00~12:00

②2月18日(火) 10:00~12:00

場 ①市役所7階大会議室 ②ZOOM

内 ①介護うつにならないために

②看取りについて

対 高齢者の介護をしている家族・介護に関心のある人 ①30人 ②100人・申込先着順

申 ①前日まで ②1週間

前までに電話か申込

フォームで



▲申込フォーム

国際シンポジウム「たったひとつの地球に住み続けるために」

ID P38563 文化政策課 ☎33-1703

FAX33-1526

国際的な視点から考える環境と気候変動がもたらす影響、そしてその解決策をテーマに、SWITCH代表理事佐座マナさん、駐日モルディブ大使館臨時代理大使による講演を行います。講演後はパネルディスカッションも開催します。

日 1月25日(土) 14:00~17:00

場 三の丸ホール小ホール

費 500円(学生無料) ※当日支払い

申 1月20日(月)までに、氏名(ふりがな)、電話番号を電話、ファクス、メール、申込フォームで

主 小田原海外市民交流会、小田原市、小田原箱根商工会議所

E cultural-exchange@

city.odawara.kanagawa.jp



▲申込フォーム

認知症サポーター養成講座

ID P18188

申込 高齢介護課

☎33-1864

日 ①12月10日(火) 10:00~12:00

②1月21日(火) 14:00~16:00

場 ①小田原アリーナ1階大会議室

②いずみ2階いずみホール

対 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順

講 キャラバン・メイト

申 前日までに、電話で

クリスマス音楽会

申込 小田原駅東口図書館 ☎20-5577

クリスマスに関連した本の朗読と、マリンバによる演奏会です。

日 12月15日(日) ①11:00~12:00

②14:00~15:00

場 小田原駅東口図書館

定 各40人・申込先着順

出 須貝孝太さん(マリンバ)、大友優佳さん(朗読)、黒川理沙さん(朗読)、堀川真桜子さん(朗読)

申 12月11日(水) 9:00から、直接または電話で ※①と②の両方を申し込むことはできません。

介護に関する入門的研修 基礎講座

申込 社会福祉協議会 ☎35-8143

介護の基本的な知識や技術を学ぶことができ、将来介護人材となり得る者の裾野を広げ、介護分野での就労支援も行います。

日 1月25日(土) 13:00~16:30

場 おだわら総合医療福祉会館4階ホール

対 介護に関心や興味のある人・介護の資格を保有していない人50人・申込先着順

申 1月14日(火)までに電話で

関 福祉政策課

パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴室 ☎33-1263

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

申 期間内に、担当課まで直接、郵送(当日消印有効)、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

12月13日(金)~1月14日(火)

政策などの案の題名	担当課
(仮称)小田原市犯罪被害者等支援条例の制定	地域安全課 ☎33-1775
小田原市介護保険条例等の一部改正	高齢介護課 ☎33-1825
小田原市企業誘致推進条例の一部改正	産業政策課 ☎33-1513
(仮称)小田原市こども計画の策定	子育て政策課 ☎33-1874

募集

おだわらカルチャーアワード

ID P36886 実行委員会事務局 (文化政策課) ☎33-1707

文化に関わる活動のアピールの場、活動を行う皆さんの交流の場となることを目的に実施します。対象となる文化活動を募集しています。

期 12月25日(水)まで

申 市ホームページにある各部門の応募用紙に記入し、郵送、メール、実行委員会事務局へ直接

キャンパスおだわら公開講座

ID P38687 申込 生涯学習課 ☎33-1890

「関東戦国史 北条氏康の足跡を追う」～戦国大名北条氏が目指したもの～三代氏康の初陣から河越合戦と扇谷上杉氏の滅亡や山内上杉氏の没落についてなど氏康の活躍の軌跡を追います。

日 1月25日(土) 10:00～11:30

場 けやき2階ホール

定 300人・申込先着順

講 小和田哲男さん(静岡大学名誉教授)

申 1月17日(金)までに、電話または電子申請システムで

※託児あり



▲電子申請システム

「劇場留学 ～『モモ』と時間の旅～」

三の丸ホール ☎20-4152

日 3月28日(金) 19:00開演★

29日(土) 13:00開演、17:00開演

30日(日) 13:00開演

※各回30分前開場

★アフタートーク有り

場 三の丸ホール小ホール

内 ミヒヤエル・エンデの名作「モモ」を、川口智子さんの演出、木原浩太さんの振り付けで舞台化。公募出演者と制作する小田原オリジナル演劇作品。図書館などとの関連イベント有り。

費 【全席自由】各回2500円、小学生以下500円

出 公募出演者26人、李そじんさん、榎本幸良さん(俳優)、木原浩太さん(ダンサー)

申 12月21日(土) 10:00～ウェブ予約、窓口発売開始

主 市民ホール文化事業実行委員会

ウェブ予約サイト(無料の会員登録が必要) ▶



お口のスキルアップ教室

ID P25284 申込 健康づくり課 ☎47-4721

口腔機能に係る知識や改善方法を学びます。自宅のできる口腔体操の実技もあります。

日 1月16日(木) 14:00～15:30

場 いずみ2階いずみホール

対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順

持 筆記用具、手鏡

講 山崎弘光さん(歯科医師) 他

申 12月11日(水)～1月9日(木)に、電話で

はじめの一步 新たな学びにチャレンジ!

ID P38725 申込 生涯学習課 ☎33-1711

日 2月15日(土)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:30～15:30

場 けやき 定 各講座により異なる

費 1講座につき300円

申 1月28日(火)までに、

電話または電子申請

システムで ※託児あり

▲電子申請システム



おだわら市民学校公開講座

ID P36392 申込 生涯学習課 ☎33-1882

プロアドベンチャーレーサーの田中陽希さんを講師に迎え、ご自身の経験とそこから得られた人を信じるチカラについてお話をいただきます。

日 1月18日(土) 13:30～15:00

場 けやき2階ホール

定 小学校5年生以上200人・申込先着順

申 12月16日(月)～1月17日(金)までに、電話または電子申請システムで



▲田中陽希さん



▲電子申請システム

高齢者のためのフレイル予防

ID P27493 申込 健康づくり課 ☎47-4721

フレイルは、健康な状態と要介護状態の間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指します。健康な人はフレイルにならないように、フレイルな人は健康に戻すためにご参加ください。

日 2月7日(金) 14:00～15:30

場 けやき4階第2会議室

対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順

持 筆記用具

講 中野幸恵さん(明治安田生命保険相互会社)

申 12月11日(水)～1月17日(金)に、電話で

食で生き生き! 栄養教室

ID P03391 申込 健康づくり課 ☎47-4721

「美味しく食べて健康に! バランスを整えましょう」

高齢者に必要な栄養素の取り方などの講話と調理実習です。最後に試食も行います。

日 1月21日(火) 10:00～12:30

場 梅の里センター1階体験加工室

対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順

費 500円(材料費)

持 エプロン、三角巾、布巾、マスク

申 12月11日(水)～25日(水)に電話で

共催 小田原創友クラブ

※マスク着用をお願いします。

小田原梅干品評会出品者

ID P27560 梅の里センター ☎42-5321

天日干しで、300g以上(容器を除く)の梅干しを出品できます。出品作品は、梅の里センターに展示します。

内 「梅生産者の部」「一般の部」の2部門

申 1月4日(土)～13日(祝)に、募用紙に必要事項を書いて、梅の里センターにある容器に梅干しを入れて直接

※梅干しは返却希望者に返却します。

関 農政課

市職員

ID P37569 職員課 ☎33-1241

令和7年4月1日に採用する職員を募集します。受験資格や申込方法など、詳しくは市ホームページにある「職員採用試験案内」をご覧ください。

職種	土木技術/建築技術/建築設備技術/保育士・幼稚園教諭
受験資格	職種ごとに異なる
採用予定人数	若干名

盛土規制法の運用についての説明会

県土整備局 河川下水道部 砂防課 ☎045-210-6511

県では、宅地造成及び特定盛土等規制法(通称:盛土規制法)の運用開始に向けて説明会を開催します。

日 1月24日(金) 14:00～16:00ごろ

場 かながわ県民センター2階県民センターホール

定 260人程度・申込先着順

申 県砂防課のホームページで

関 農政課



▲県砂防課ホームページ

スマホ教室

ID P32503 申込 政策調整課 ☎33-1733

●市内の携帯販売事業者4社の協力による講習

開催日	時間	場所	コース・内容	定員
12月17日(火)	13:30～14:30	いずみ	基本編	8人程度
	15:00～16:00		応用編	
1月10日(金)	13:30～15:30	おだわらイノベーションラボ	基本と防災の備え	16人程度
1月15日(水)	13:30～14:30	こゆるぎ	基本編	8人程度
	15:00～16:00		応用編	
1月17日(金)	13:30～14:30	おだわらイノベーションラボ	はじめてスマホ	8人程度
	15:00～16:00		基本編	
1月21日(火)	10:00～12:00	いそしぎ	基本と防災の備え	16人程度
	13:30～15:30		基本とLINE体験	

はじめてのスマホ スマホを持っていない人向け

基本編 アプリ、音声操作など

応用編 防災アプリ、Wi-Fiなど

対 市内在住の人・申込先着順

申 12月10日(火) 9:00から電話または申込フォームで申し込み人数の状況により、開催中止となる場合があります。



▲申込フォーム

●講師を務める各販売事業者の店舗でもスマホ教室や相談を行っています。

時間など詳しくは、各店舗に電話でお問い合わせください。

・ソフトバンクダイナシティ小田原 ☎46-1666

・ドコモショップ小田原東店 ☎49-8881

・au Style小田原富水店 ☎39-5001



パート8

重心移動と脚ふみ (お猿のかごや・なんばステップ)

ID P25379 問 健康づくり課 ☎47-4724



①・②～③・④
⑤・⑥～⑦・⑧

かごを担ぐように右手を肩の上に置き、左腕、左脚を前に出し(①・②)後ろに引く(③・④)(もう一度繰り返す)



⑨～⑬

左腕、左脚からならばステップを8回踏みながら、左回りに1回転する

①～⑬を左右逆に繰り返す



▲動画で楽しく覚えよう!

募集

歴史探究会 「荻窪の遺跡を歩こう」

ID P38442 申込 郷土文化館 ☎23-1377
縄文時代の遺跡を歩いて勉強した後、郷土文化館所蔵の本物の土器や石器を手に取り、洗浄を体験してもらいます。小・中学生の参加歓迎です。
日 1月25日(土)9:30~16:30
集合 けやき4階美術工芸室
定 20人・多数抽選
講 鈴木陽磨さん
申 1月5日(日)までに電子申請システムで



持続可能な地域社会のデザイン ~第1回先進地デンマークに学ぶ~

ID P39036 申込 企画政策課 ☎33-1253
SDGs先進地デンマークでの食・エネルギー自給、教育、民主主義などに関する講演と市長との対談を行います。
日 12月20日(金)14:00~16:00
場 けやき2階大会議室
定 100人・申込先着順
講 ニールセン北村朋子さん(環境ジャーナリスト・文化翻訳家)
申 12月2日(月)~16日(月)までに、電話または電子申請システムで



各種スポーツ教室

小田原アリーナ ☎38-1144
令和6年度第4期(1月~3月)の申し込みを受け付けます。休んだ講座の振替制度や体験もあります。
●健康運動教室
ヨガ・ストレッチ・ズンバ・キッズダンスなど
●文化教室
着付け・書道・英会話
申 小田原アリーナ窓口
に直接・申込先着順



▲小田原アリーナ

普通救命講習 I

ID P00490 救急課 ☎49-4441
成人の心肺蘇生法とAEDの取り扱いについて学びます。
①を受講する場合は、指定する期間に総務省消防庁のウェブ講習を受講する必要があります。
日 ①1月18日(土)10:00~12:00
②1月26日(日)9:00~12:00
場 ①山北町立生涯学習センター(山北町山北1301番地4)
②市消防本部
対 中学生以上(市消防本部管内に在住・在勤・在学の人を優先)各日15人・申込先着順
申 12月18日(水)から電話(平日9:00~17:00)で予約後、12月26日(木)17:00までに申請書を最寄りの消防署所に直接

トレーニングルーム利用者講習会(1月分)

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144
申込 ②スポーツ会館 ☎23-2465
①小田原アリーナ
日 毎週月曜日 11:00~12:00
毎週水曜日 19:00~20:00
毎週金曜日 14:00~15:00
毎週土曜日 19:00~20:00
毎週日曜日 11:00~12:00
※1月1日(祝)・3日(金)・18日(土)・27日(月)を除く
対 高校生以上各日15人、申込先着順
申 12月15日(日)9:00から電話または窓口で
②スポーツ会館
日 1月9日(木)・18日(土)14:00~15:00、29日(水)18:30~19:30
対 高校生以上各日4人・申込先着順

12/14(土)・21(土)ふれあい動物園

わんぱくらんど ☎24-3189
かわいい動物たち(ウサギ、モルモット、ひよこなど)とふれあえる移動式動物園がやってきます。
時 10:00~15:00(12:00~13:00休憩) ※雨天中止
場 ふれあい広場

12/21(土)クリスマスフェスティバル

UMECO ☎24-6611
フレスポ小田原シティーモールとの協働でコンサートを開催します。市民活動団体による歌や演奏、踊りなど多彩な発表をお楽しみください。
時 11:00~15:00
場 フレスポ小田原シティーモール南館1階エントランス



▲クリスマスフェスティバル

イベント

12/14(土)わんぱくの日

わんぱくらんど ☎24-3189
年に1度の「感謝デー」です。
時 9:00~16:30 ※雨天中止
内 駐車場(予約制)、列車、ロード、キックバイクのりばが無料。ミニ門松作り、丸太の輪切り、木工体験(有料)など。フォレストアドベンチャーではロングジップを体験できます(有料)。



12/21(土)おだわらMIRAIアワード2024授賞式

ID P38192 政策調整課 ☎080-4429-6253
志の高い意欲にあふれた若者を「おだわらMIRAIアワード」で表彰します。授賞式では、スペシャルゲストとしてアニメーション映画監督の富野由悠季さんも参加します。誰でも観覧できるので、直接会場にお越しください。
時 11:00~12:30終演予定(10:30開場)
場 三の丸ホール小ホール



▲富野由悠季さん

定例イベント

上府中公園
上府中公園管理事務所 ☎42-5511
●カミイチ(かみふなかクラフト市)
手作りのクラフト品を中心に出品します。
日 12月21日(土)10:00~16:00 ※荒天中止
●湘南オーガニックファーマーズマーケット
移住して農業を始めた人による農産物を主としたマルシェ。
日 12月21日(土)、1月4日(土)10:00~13:00 ※荒天中止

UMECO
UMECO ☎24-6611
●UMECO企画展
市民活動団体の活動の成果などを展示します。
●UMECOクリスマス展
期 12月18日(水)~26日(木)
●新春アートメッセージ展2025
期 1月4日(土)~24日(金)
場 多目的コーナー・ホワイエ



▲UMECO

フラワーガーデン
フラワーガーデン ☎34-2814
※月曜日休園(祝・休日の場合は、翌日以降最初の平日が休園)
●クリスマスフェスタ
期 12月22日(日)まで
内 リース作りや針葉樹のミニツリー作りなど。
●サンタさんがやってくる!
サンタさんに元気にあいさつしてプレゼントをもらおう!
日 12月21日(土)・22日(日)13:00~
対 小学生以下各日30人・申込先着順
●1月の3連休イベント
期 1月11日(土)~13日(祝)
内 オリジナルの特大トロピカルかるた大会、多肉植物の寄せ植え作り・販売など

小田原競輪
事業課 ☎23-1101
●場外開催
●佐世保記念(GⅢ)他
期 12月19日(木)~22日(日)
●KEIRINグランプリ2024シリーズ(GP・YGP・GGP・静岡)他
期 12月28日(土)~30日(月)
●立川記念(GⅢ)他
期 1月4日(土)~7日(火)
※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ。



▲小田原競輪



定期接種はお済みですか?

ID P20076 子ども若者支援課 ☎46-7037

定期接種は公費で接種できる期間・回数が決まっています。対象期間外や必要以上の接種は自己負担となります。必ず母子健康手帳でご確認ください。

- ①日本脳炎ワクチン
対 1期 生後6カ月~7歳5カ月(3回接種)
※標準接種年齢は3歳~
2期 9~12歳(1回接種)
特例対象者
※平成16年4月2日~平成19年4月1日生まれの人は、接種回数4回の不足分が20歳未満までは無料
②麻しん風しん混合(MR)ワクチン
対 1期 1歳(1回接種)
2期 平成30年4月2日~平成31年4月1日生まれ(1回接種)
※2期の接種期間は、3月31日(月)まで。

- ③二種混合ワクチン
対 11~12歳(1回接種)
④HPVワクチン(女性のみ)
対 小学校6年生~高校1年生相当(2回または3回接種)
※標準的な接種期間は中学1年生
キャッチアップ接種
※平成9年4月2日~平成20年4月1日生まれの人は接種回数3回の不足分が無料
※キャッチアップ接種は3月31日(月)まで。
①~④共通
場 市内取扱医療機関(詳しくは、健康カレンダーまたは市ホームページをご覧ください)
持 母子健康手帳、保険証など



イベント

12/21(土)・22(日) 第16回神奈川県障害者文化・芸術祭

県障害者社会参加推進センター
☎045-311-8736

障がい者の文化・芸術活動を通じた社会参加推進のため、障がい当事者の作品展示やステージ発表を行います。

時 13:00~16:00(21日)、
10:00~15:00(22日)

※ステージ発表は22日のみ

場 三の丸ホール展示室、小ホール

主 神奈川県、県障害者社会参加推進センター

関 障がい福祉課

子ども・子育て

1月の乳幼児健診と相談

ID P14159 子ども若者支援課
☎46-7025

事業名	対象・実施日など
4カ月児健診	9日(木)・22日(水)
1歳6カ月児健診	15日(水)・23日(木)
2歳児歯科健診	16日(木)・29日(水)
3歳児健診	21日(火)・28日(火)
8~9カ月児健診	取扱医療機関にて

※乳幼児健診の対象者には、個別に健診の日時をご案内します。
※状況により日程などを変更する場合があります。ホームページで確認いただくか子ども若者支援課までお問い合わせください。

クリスマスおはなし会

申込 小田原駅東口図書館
☎20-5577

クリスマスに関連した絵本の読み聞かせを行います。

日 12月22日(日)

①11:00~11:30②15:00~15:30

場 小田原駅東口図書館

対 ①幼児と保護者15組②小学生20人・申込先着順

申 12月12日(木)9:00から、直接または電話で

ママパパ学級

ID P01994 子ども若者支援課 ☎46-7025
妊娠・出産・育児について学ぶ講座です。

●妊娠出産の流れと栄養のお話

日 1月10日(金) 13:30~

場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい

持 母子健康手帳、筆記用具、スニーカーなどの内履き

申 1月3日(金)までに、電子申請システムで

●新生児との1日の生活(沐浴体験 他)

日 1月17日(金) 13:30~

場 保健センター

持 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、バスタオル1枚、ベビー肌着、ベビー服2枚ずつ、濡れたものを入れるビニール袋

申 1月10日(金)までに、電子申請システムで

対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)・12組程度

電子申請システムで「ママパパ」と検索▶



妊娠期から青壮年期の相談は「はーもにい」へ

ID P29355

おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい

日 毎週月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00

場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい(久野195-1)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
妊娠・育児に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6125	母子健康手帳の交付や育児の相談など、保健師・助産師が妊娠期から、安心して出産・育児に向かえるようサポートします。
子どもに関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6763	子どもからの相談、子育て(18歳未満の子どもに関するもの)に関するさまざまな相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は☎189にご連絡ください。
子どもの発達に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6787	主に就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。

3カ月のあかちゃんあつまれ!

ID P33977 子ども若者支援課
☎46-7025

市から郵送する4カ月児健診の通知の中に、案内を同封しています(申込不要)。

日 1月24日(金)
14:00~15:00(13:30受付開始)

場 保健センター

内 赤ちゃんの身体測定、親子ふれあい遊び講座、育児相談

対 令和6年10月生まれの第1子と親

持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルク、着替え



「おだわらっ子見守りサービス」にご登録ください!

保健給食課 ☎33-1691

おだわらっ子見守りサービスを市内小学校に順次導入しています。見守り端末を持ち歩くだけで、子どもの位置情報履歴を、万が一の時の捜索活動に役立てられます。登下校時はもちろん、放課後や休日のお出かけ、冬休みなどの長期休みの際にもご利用いただけます!大切な子どもを安心・安全に見守りましょう。

【サービス導入済校】

三の丸、芦子、足柄、久野、富水、桜井、東富水、報徳



▲特設ページ

子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698 おだび子育て支援センター ☎20-5155
いずみ子育て支援センター ☎37-9077 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

●Welcomeにんぶサン

日 12月16日(月) 10:00~12:00

場 おだびよ

※要申込

●お産おしゃべりたいむ

助産師さんと一緒におしゃべりしましょう。

日 12月23日(月) 13:30~15:00

場 マロニエ

定 10組

対 プレママから先輩ママまで

●マタニティひろば

手作りおもちゃを作りながらお話ししましょう。

日 12月19日(木) 14:30~16:00

場 いずみ

定 5組

●赤ちゃんデー

6カ月までの乳児限定ひろばです。

日 ①12月12日(木) 14:00~16:00

②12月19日(木) 14:30~16:30

③12月26日(木)

①10:15~12:00

②13:45~15:45

※①は上の子も参加可

④1月9日(木) 14:00~16:00

場 ①④いずみ②おだびよ

③マロニエ

●すくすく赤ちゃんデー

0歳児とママの会です。妊婦さんや上の子と一緒に参加できます。

日 12月13日(金) 10:00~11:30

1月10日(金) 10:00~11:30

場 こゆるぎ

●赤ちゃんひろば

日 1月9日(木) 14:30~16:30

場 おだびよ

定 10組

●ヨチヨチデー

7~11カ月の乳児限定ひろばです。

日 ①12月10日(火) 13:30~15:00

②12月25日(水) 10:00~12:00

③12月26日(木) 14:30~16:30

場 ①マロニエ②いずみ③おだびよ

●とことこデー

1歳~1歳11カ月の幼児限定ひろばです。

日 12月12日(木) 10:00~12:00

場 マロニエ

●保健師さんのじかん

日 1月9日(木) 10:00~12:00

場 マロニエ 定 10組

対 1才以上の子どもと保護者

●防災ミニレクチャー

日 12月17日(火) 14:30~16:30

場 おだびよ 定 10組

●離乳食・幼児食講座

日 12月18日(水) 14:30~15:30

場 おだびよ 定 10組

●栄養相談

日 12月11日(水) 10:00~12:00

場 おだびよ 定 4組

●論語素読の会

日 12月19日(木) 11:00~11:30

場 おだびよ

●専門職相談日

①小児科医師

②保育コンシェルジュ

③心理相談

日 ①12月17日(火) 13:30~15:30

②①12月13日(金) 13:30~15:30

②12月17日(火) 10:00~12:00

③12月26日(木) 10:00~12:00

④1月10日(金) 10:00~12:00

③1月8日(水) 10:00~12:00

場 ①いずみ

②①いずみ、②マロニエ、

③④おだびよ

③おだびよ

定 ②各4組③各4組

※定員のあるイベントは、申込先着順です。参加希望の人は、各センターにお申し込みください。



こそでてカレンダー▲



各種相談

●市民相談(12月) ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

電話による予約について(一般相談は予約不要です)

※法律相談は相談日の2週間前の日の8:30から、行政書士相談は相談日前日の8:30~16:00、それ以外の相談は相談日当日の8:30から電話で受け付けます(先着順)。

※一般・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。

場 市役所2階地域安全課

一般相談	離婚、相続など、日常生活上の一般的な相談	月~金曜日	9:00~12:00 13:00~16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事などに関する相談	毎週月曜日	13:30~15:30 (受付14:00まで)
法律(予約制)	離婚、相続、多重債務などの法律に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30~16:00
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	10日(火)	13:30~15:30
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	12日(木)	13:30~15:30
税務	相続税・贈与税・譲渡に関する所得税などの税金に関する相談	17日(火)	13:30~15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	19日(木)	13:30~15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	26日(木)	13:30~15:30

場 マロニエ2階集会室202

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	21日(土)	14:00~16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

●その他の相談

場 市役所各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター(市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費者トラブルでお困りの方(事業者は除く)からの相談をお受けします。相談にあたっての留意事項は、市ホームページをご覧ください。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:30~12:00、13:00~16:00
若者に関する相談 ID P10571 子ども若者支援課 ☎46-7292	社会生活や対人関係などについて悩む若者(30歳代まで)やその親からの相談をお受けします。 ☎ 毎週月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00 場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい(久野195-1)
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757	各種制度の申請方法や経営計画・事業内容の見直しなど、中小企業診断士の資格を持つ専門家が市内の中小企業の相談を無料でお受けします。 ☎ 毎週火・木曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00 対 市内で事業を営む人または企業
女性相談 ID P11082 (申込) 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:30~11:30、13:00~16:30
女性のためのキャリア相談 ID P31383 (申込) 人権・男女共同参画課 ☎33-1725	再就職や転職をしたいけど何から始めたらよいかわからないや、職場の人間関係などの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えましょう。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:00~12:00、13:00~16:00 (対面・電話とも事前の予約が必要です)
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの方の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く)8:30~17:00
空き家相談 ID P36513 都市政策課 ☎33-1307	空き家に関するさまざまな悩みに対し、専門家とも連携を図りワンストップで対応します。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 8:30~17:00

保健センターからのお知らせ

がん集団検診

ID P26522 健康づくり課 ☎47-4724
FAX47-0830

検診日	胃がん	乳がん	子宮頸がん
①12月13日(金)	○		
② 15日(日)		○	○

場 ①②保健センター

申 電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で(申込先着順)

※時間や内容など、詳しくは健康カレンダーをご覧ください。

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数年になる女性・クーポン券をお持ちの人が対象)です。

※胃がん検診は、胃がんバリウム検診です。

「すこやか健康コーナーおだわら」 12月・1月健康相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4723
血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度を測定できます。また、測定結果などの健康相談を受け付けます。

●栄養相談(栄養士)・測定

※要予約

☎ 12月12日(木)9:00~12:00
1月9日(木)9:00~12:00

●健康相談(保健師または看護師)・測定

☎ 12月24日(火)13:00~16:00
※栄養相談のみ要予約

●測定のみ

☎ 12月16日(月)13:00~16:00
1月15日(水)9:00~12:00

場 市役所2階すこやか健康コーナーおだわら



まちなか健康相談 (予約不要)

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4724

保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談、測定(身長、体重、足指力、血圧、血管年齢)などを行います。健診結果などをご持参ください。

☎ ①12月9日(月)9:30~11:00
②12月19日(木)13:30~15:00

場 ①UMECO第1、2会議室
②尊徳記念館3階講堂

みんなで市民体操 「おだわら百彩」

ID P25379 (申込) 健康づくり課 ☎47-4723

小田原をイメージできる動きと、「ななば」の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

☎ 12月18日(水)14:00~15:30
場 いそしぎ2階トレーニングルーム

定 15人程度・申込先着順

持 室内履き、飲み物、タオル

申 前日までに、電話で

※体操ができる服装でお越しください。

保健所の相談と検査

小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

●エイズ相談・検査

☎ 12月18日(水)9:00~11:00

●医師による精神保健福祉相談

☎ 12月17日(火)・24日(火)、
1月9日(木)

13:30~16:30

●医師による認知症相談

☎ 12月25日(水)、1月15日(水)
13:30~16:30

●療育歯科相談

☎ 12月26日(木)9:00~15:30

場 小田原合同庁舎4階

申 各前日までに、電話で

関 健康づくり課

休日・夜間急患診療カレンダー

場 保健センター 持 健康保険証

●休日診療(日中)

受付

8:30~11:30 (歯科9:00~)
13:00~15:30

	内科、小児科 耳鼻咽喉科	眼科	歯科
12月15日(日)	○	○	○
22日(日)	○		○
29日(日)	○		○
30日(月)	○	○	○
31日(火)	○		○
1月1日(祝)	○		○
2日(木)	○	○	○
3日(金)	○		○
5日(日)	○	○	○

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付

平日 19:00~22:00
土・日曜日、祝・休日
18:00~22:00

●連絡先

休日夜間急患診療所 ☎47-0823

休日急患歯科診療所 ☎47-0825

休日夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の急患への病院案内

消防署 ☎49-0119

●毎日・夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療

市立病院 ☎34-3175